

令和 3 年度

# 北海道立旭川美術館

ANNUAL REPORT OF HOKKAIDO ASAHIKAWA MUSEUM OF ART

April, 2021 – March, 2022

## 年報

# 目次

1 活動方針	1
2 令和3年度の活動概要	2
3 事業日誌	3
4 展覧会事業	
特別展・所蔵品展一覧	4
4-1 特別展	
歌川広重 二つの東海道五拾三次	5
江口寿史イラストレーション展 彼女ー世界の誰にも描けない君の絵を描いているー	14
放浪の天才画家 山下清展	36
神田一明、日勝展	46
4-2 所蔵品展	
匠の美	53
北の海辺を旅する	53
木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から	54
北海道の美術 1950-70年代	54
5 教育普及事業	
(1) ワークショップ等	61
(2) 連携事業	62
(3) ボランティア活動	63
(4) 協力事業	63
6 美術作品の収集	65
作品目録	67
7 美術作品の修復・貸出	73
(1) 美術作品の修復	73
(2) 美術作品の貸出	73
8 資料・情報	74
9 利用者数一覧等	
(1) 令和3年度観覧者数一覧	77
(2) 令和3年度教育普及事業実施状況・事業利用者数一覧	78
(3) 令和3年度予算・名簿	81
(4) 沿革	82
(5) 建築設備概要	83
(6) 利用案内	84

# 1 活動方針

道北地域における文化活動の拠点として、幅広く美術文化を紹介・普及することにより、地域文化に潤いと深みをもたらし、文化創造への活力を高める。

## A すぐれた作品の収集と保管

旭川を中心とした道北地域にゆかりのあるすぐれた作品及び木を素材とした造形作品を系統的に収集、保存する。

## B 多彩で特色ある展示活動の充実

当館の所蔵品及び国内外のすぐれた作品をさまざまな角度から紹介する展覧会を企画・実施する。また、他の道立美術館との連携のもとに、その所蔵品を紹介する。

## C 豊かな人間性を育む学習の場と美術情報の提供

講演会、講座、解説、教員のための鑑賞研修、子ども向け事業等の教育普及活動及び美術に関する情報提供等の事業を推進し、地域の美術文化の振興を図る。

## D 活動の基礎となる調査研究の推進

主として「道北の美術」及び「木の造形作品」についての調査研究を行う。また、美術館活動についての研究を行う。

## E 地域文化の振興

地域の他の美術館、博物館等との連携を図り、地域文化の活性化に努める。

## F 良好な滞在環境の提供

美術鑑賞にふさわしく落ち着いた文化的環境を維持・提供する。

## 2 令和3年度の活動概要

### ■新型コロナウイルス感染症下での美術館活動

令和2年度は、全国の美術館・博物館で展覧会中止と休館が相次ぎ、令和3年度もその傾向が続いたが、次第に休館から、感染対策を講じた上での開館、展覧会開催継続へと移行していった。緊急事態宣言に伴い、5月17日から6月20日まで休館となり、4月17日オープンの「歌川広重」展は、5月17日からほぼ1ヵ月の休館を余儀なくされた。当館では、緊急事態宣言明けの月曜日6月21日を臨時開館し、少しでも多くの来館者ニーズに対応しようとした。同時開催の第2展示室「匠の美」展では、5月23日に出品作家によるギャラリートークを予定していたため、休館中に申込者に連絡を取り、再開後の6月26日に事前申込者を対象に実施することができた。当館では令和2年度末より、中止や予定変更の危惧からそれまで当日自由参加だった関連事業をすべて事前募集としていたため、申込者に連絡をとることができて再開後の実施が可能となった。

6月に再開した美術館だったが、8月27日から9月12日（9月30日まで延長）まで再び緊急事態宣言が出された。5月には全道的にほとんどの美術館・博物館が休館となり、感染拡大リスクの低い施設で一律休館とすることの是非が問われていた。今回、道立美術館は開館を続け、当館で開催中だった「江口寿史イラストレーション展 彼女」「北の海辺を旅する」は9月5日、予定通り最終日を迎えることができた。しかし、旭川市の施設は休館したため、道立美術館も休館していると思っていた市民は多く、また、感染リスクを避けるため外出を断念せざるを得ない人々から、巡回先問い合わせが相次いだ。

### ■美術鑑賞に対するニーズ

平成3年度は約1ヶ月の休館があったが、年間入館者は54,019人と新型コロナ感染症が流行する以前の平成29年、30年度よりも多かった。その理由は、「山下清展」（9月18日～11月23日）の23,888人、「神田一明、日勝展」（12月18日～3月13日）が冬季の開催にも関わらず4,060人の入館者があったことが大きい。「山下清展」は、オープン直後から多くの来場者があり、講演会申込みもすぐに定員を超えた。「神田一明、日勝展」は、旭川在住で地元の教育大学で長く勤務した神田一明と十勝で農民として生涯を送り朝の連続テレビ小説「なつぞら」の登場人物のモデルにもなった神田日勝の2人展であった。この2つの展覧会の様子は、感染リスクを危惧しながらも、住民の間に美術鑑賞、外出への潜在的欲求が高いことを認識させた。

### ■「道北の美術」と「木の造形」

旭川美術館は、開館以来「木の造形」と「道北の美術」を収集の柱とし、展覧会を開催してきた。「神田一明、日勝展」は、旭川に長く在住して制作を続けている神田一明とその弟日勝のはじめての兄弟展だった。本展は、平成30年度から北海道教育委員会が推進する「アートギャラリー北海道」の展覧会として開催された。同事業は、道内の美術館が連携することを目的とし、その中に互いの作品の交換展という趣旨があり、本展は、鹿追の神田日勝記念美術館、札幌の道立近代美術館、帯広の道立帯広美術館から作品を借用し、当館のあと、神田日勝記念美術館で規模を縮小して二人展が開催された。また、二人の活動時期に連動して当館第2展示室で「北海道の美術 1970-80年代」を開催、帯広の美術館・博物館から神田一明の恩師である十勝画壇の功労者・能勢真美、若い画家たちのカリスマだった寺島春雄、神田日勝の友人・渡辺禎祥の3人の作品を、また道立近代美術館資料から当時の美術雑誌や展覧会パンフレットを紹介し、第2展示室を鑑賞することによって「神田一明、日勝展」をより深く鑑賞できるようにした。「木の造形」に関しては、「匠の美」「木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から」の2つの展覧会で当館の優れた木の造形コレクションを紹介した。

「歌川広重」展、「山下清展」、「江口寿史イラストレーション展 彼女」など、幅広い層の来館者が足を運びやすい展覧会と同時に、当館コレクションの柱である「木の造形」「道北の美術」を紹介する企画を毎年開催している。

### 3 事業日誌

月日	事業内容
4.17(土)～6.27(日)	「歌川広重 二つの東海道五拾三次」展(第1展示室) ※臨時休館(5/17～6/20)
4.17(土)	「歌川広重 二つの東海道五拾三次」展 講演会「江戸から京へ。広重東海道五拾三次、臥遊の旅。」(講堂)
5.15(土)	「歌川広重 二つの東海道五拾三次」展 教員のための鑑賞研修(講堂)
5.15(土)	「歌川広重 二つの東海道五拾三次」展 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
4.17(土)～6.27(日)	「匠の美」展(第2展示室) ※臨時休館(5/17～6/20)
6.26(土)	「匠の美」展アーティスト・トーク(第2展示室)
7.10(土)～9.5(日)	「江口寿史イラストレーション展 彼女-世界の誰にも描けない君の絵を描いている-」展(第1展示室)
7.10(土)～7.11(日)	「江口寿史イラストレーション展 彼女-世界の誰にも描けない君の絵を描いている-」展 ライブドローイング(講堂)
7.24(土)	「江口寿史イラストレーション展 彼女-世界の誰にも描けない君の絵を描いている-」展 ライブスケッチ(講堂)
7.25(日)	「江口寿史イラストレーション展 彼女-世界の誰にも描けない君の絵を描いている-」展 ライブトーク(講堂)
8.18(水),8.19(木)	「江口寿史イラストレーション展 彼女-世界の誰にも描けない君の絵を描いている-」展 学芸員による見どころ解説(講堂)
8.6(金)～8.9(月・祝)	夏休み工作アトリエ2021「海の生きものペーパークラフト」(ロビー)
7.10(土)～9.5(日)	「北の海辺を旅する」展(第2展示室)
9.18(土)～11.23(火・祝)	「放浪の天才画家 山下清展」(第1展示室)
9.18(土)	「放浪の天才画家 山下清展」 記念講演会「家族が語る山下清」(講堂)
9.24(金)～9.26(日)	「放浪の天才画家 山下清展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
10.22(金)	出張アート教室(幌加内町立幌加内小学校)
10.23(土)	「放浪の天才画家 山下清展」 教員のための鑑賞研修(講堂)
10.26(火)	「放浪の天才画家 山下清展」 マダムケロコと学芸員のギャラリートーク(第1展示室)
11.5(金)	「放浪の天才画家 山下清展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
11.6(土)	「放浪の天才画家 山下清展」 親子芸術鑑賞会「ココロイロイロ」(講堂、第1展示室)
11.7(日)	「放浪の天才画家 山下清展」 記念講演会「家族が語る山下清」(講堂)
11.12(金)	「放浪の天才画家 山下清展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
11.19(金)	「放浪の天才画家 山下清展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
9.18(土)～11.23(火・祝)	「木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から」展(第2展示室)
11.13(土)	「木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から」展 ギャラリー・トーク(第2展示室)
12.18(土)～3.13(日)	「神田一明、日勝展」(第1展示室)
12.18(土)	「神田一明、日勝展」 講演会「神田兄弟とその時代」(第1展示室)
12.19(日)	こども工作ワークショップ「ちびっこ画家のステンドグラス」(講堂)
1.6(木),1.7(金)	ウッディ★工作アトリエ2022 「親子で木のおもちゃづくり」(講堂、第1展示室、第2展示室)
1.15(土)	「神田一明、日勝展」 教員のための鑑賞研修(講堂)
1.15(土)	「神田一明、日勝展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
1.21(金)	出張授業「日本の美術について」(旭川市立末広北小学校)
1.22(土)	「神田一明、日勝展」 講演会「神田日勝の生涯とその作品―作家没後50年を経て」(講堂)
2.5(土)	「神田一明、日勝展」 講座「神田一明と旭川美術」(講堂)
2.19(土)	「神田一明、日勝展」 30分でわかる！見どころ解説(講堂)
12.18(土)～3.13(日)	「北海道の美術1950-70年代」(第2展示室)
2.11(土)	「北海道の美術1950-70年代」 講演会「1960年代の北海道の美術を読み解く4つの視点」(講堂)
2.26(土)	北海道旭川農業高等学校×旭川美術館 ワークショップ「世界にたった一つの木琴を創ろう!!」(講堂) ※主催者の要請により開催中止

## 4 展覧会事業

### ■特別展・所蔵品展等一覧

	展覧会名	開催期間	開催日数	主催	会場
特別展	253 歌川広重 二つの東海道五拾三次	4月17日(土)～6月27日(日) ※臨時休館5月17日～6月20日	33日間	北海道立旭川美術館	第1展示室
	254 江口寿史イラストレーション展 彼女 -世界の誰にも描けない君の絵を描いている-	7月10日(土)～9月5日(日)	50日間	北海道立旭川美術館 北海道新聞社 同展実行委員会	第1展示室
	255 放浪の天才画家 山下清展	9月18日(土)～11月23日(火・祝)	58日間	北海道立旭川美術館 旭川市民実行委員会	第1展示室
	256 神田一明、日勝展	12月18日(土)～3月13日(日)	69日間	北海道立旭川美術館	第1展示室

所蔵品展	89 匠の美	4月17日(土)～6月27日(日) ※臨時休館5月17日～6月20日	33日間	北海道立旭川美術館	第2展示室
	90 北の海辺を旅する	7月10日(土)～9月5日(日)	50日間	北海道立旭川美術館	第2展示室
	91 木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から	9月18日(土)～11月23日(火・祝)	58日間	北海道立旭川美術館	第2展示室
	92 北海道の美術 1950-70年代	12月18日(土)～3月13日(日)	69日間	北海道立旭川美術館	第2展示室

## 4-1 特別展

# 歌川広重 二つの東海道五拾三次

Hiroshige Utagawa Fifty-three stages on the Tokaido, 2 versions, Hoei-do and Marusei

会 期：4月17日(土)～6月27日(日) 臨時休館：5月17日(月)～6月20日(日)

主 催：北海道立旭川美術館

共 催：北海道新聞旭川支社

協 力：公益財団法人日動美術財団、日本美術商事株式会社

古来、東西交通の幹線道路として利用されてきた東海道は、1601年に徳川家康が宿駅伝馬制度をしいたことを受けて宿場の整備が進み、江戸と地方の連絡のための主要街道、いわゆる五街道（東海道、中山道、甲州街道、日光道中、奥州道中）の一つとして発達した。当初は軍事・政治のための道路として庶民の利用は制限されていたが、文化・文政期（1804～1830）頃になると娯楽のための旅行に利用されることも多くなり、なかでも東海道は、伊勢参宮を目的とする旅行者などで賑わいをみせた。十返舎一九の滑稽本『東海道中膝栗毛』（1802～1814）は、その旅の道中をユーモラスに描写してベストセラーとなり、庶民の旅行熱の高まりに拍車をかけた。

そうしたなかで刊行された歌川広重の《東海道五拾三次》は、旅人や宿場の様子を各地の名所・名物とともに生き生きと描写して好評を博し、名所絵師としての広重の人気を不動のものにしてゆく。本展では複数のシリーズがある《東海道五拾三次》のうち、最もよく知られている「保永堂版」（1833～34）と、その約15年後に刊行され、同じ宿場を季節、時間、天候などを違えて描き出した「丸清版」（1847～51）を同時に展覧し、庶民が東海道に抱いた憧憬と、時代の要請に敏感に反応した広重の実像に迫った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月17日～6月20日まで臨時休館となり、観覧者数は3,766名にとどまった。

### ■関連事業

[講演会「江戸から京へ。広重東海道五拾三次、臥遊の旅。」]

4月17日(土) 午後2時～(約90分)

講 師：堀 じゅん子氏 (札幌大谷大学教授)

会 場：講堂 (事前募集制、聴講無料)

参加人数：29名

[30分でわかる！学芸員の見どころ解説]

5月15日（土） 午後2時～（約30分） ※6月12日（土）は臨時休館により中止

講師：門間 仁史（主任学芸員）

会場：講堂（事前募集制、聴講無料）

参加人数：22名

[教員のための鑑賞研修]

5月15日（土） 午前11時～（約60分）

講師：門間 仁史（主任学芸員）

会場：講堂、第1展示室（事前募集制、参加無料）

参加人数：3名

[オリエンテーション]

講師：学芸員

会場：講堂

実施回数：1回

参加人数：13名

（希望団体対象の解説、予約制、参加無料）

■主な新聞記事等

北海道新聞 社告：3/3 取材記事：4/16, 4/18 広告：3/23, 3/24(夕), 3/26, 3/29(夕), 3/30, 3/31, 4/4, 4/6(夕),  
4/8, 4/9(なななかまど), 4/12(夕), 4/13, 4/20(夕), 4/23, 4/30, 4/30(なななかまど), 5/2, 5/5, 5/7, 5/9,  
5/11, 6/20, 6/22, 6/22(夕), 6/23

■動画配信

北海道リモート・ミュージアム（「Hokkai・Do・画」）

「歌川広重 二つの東海道五拾三次」

公開日：6月16日

再生時間：3分21秒

視聴回数：673回（R5.3/3現在）

■広報印刷物



ポスター：B2 縦、マットコート 135 kg、片面カラー、1,400 枚

チラシ：A4 縦、マットコート 110 kg、両面カラー、20,000 枚

観覧券：(招待券) 縦 160×横 60mm、(一般券等) 縦 140×横 60mm、マットコート 90 kg、片面カラー、13,800 枚

デザイン：磯 優子 (文編図工室)

製作：中西印刷株式会社

## 歌川広重 二つの東海道五拾三次 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法
1	歌川広重	東海道五拾三次内 日本橋 朝之景	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
2	歌川広重	東海道五拾三次内 品川 日之出	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
3	歌川広重	東海道五拾三次内 川崎 六郷渡舟	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
4	歌川広重	東海道五拾三次内 神奈川 臺之景	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
5	歌川広重	東海道五拾三次内 保土ヶ谷 新町橋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
6	歌川広重	東海道五拾三次内 戸塚 元町別道	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
7	歌川広重	東海道五拾三次内 藤澤 遊行寺	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
8	歌川広重	東海道五拾三次内 平塚 繩手道	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
9	歌川広重	東海道五拾三次内 大磯 虎ヶ雨	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
10	歌川広重	東海道五拾三次内 小田原 酒匂川	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
11	歌川広重	東海道五拾三次内 箱根 湖水図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
12	歌川広重	東海道五拾三次内 三島 朝霧	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
13	歌川広重	東海道五拾三次内 沼津 黄昏図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
14	歌川広重	東海道五拾三次内 原 朝之富士	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
15	歌川広重	東海道五拾三次内 吉原 左富士	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
16	歌川広重	東海道五拾三次内 蒲原 夜の雪	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
17	歌川広重	東海道五拾三次内 由井 薩埵嶺	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
18	歌川広重	東海道五拾三次内 奥津 興津川	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
19	歌川広重	東海道五拾三次内 江尻 三保遠望	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
20	歌川広重	東海道五拾三次内 府中 安部川	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
21	歌川広重	東海道五拾三次内 鞠子 名物茶屋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
22	歌川広重	東海道五拾三次内 岡部 宇津之山	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
23	歌川広重	東海道五拾三次内 藤枝 人馬継立	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
24	歌川広重	東海道五拾三次内 嶋田 大井川駿岸	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
25	歌川広重	東海道五拾三次内 金谷 大井川遠岸	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
26	歌川広重	東海道五拾三次内 日坂 佐夜ノ中山	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
27	歌川広重	東海道五拾三次内 掛川 秋葉山遠望	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
28	歌川広重	東海道五拾三次内 袋井 出茶屋ノ図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
29	歌川広重	東海道五拾三次内 見附 天竜川図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
30	歌川広重	東海道五拾三次内 濱松 冬枯ノ図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵

31	歌川広重	東海道五拾三次内 舞坂 今切真景	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
32	歌川広重	東海道五拾三次内 荒井 渡舟ノ図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
33	歌川広重	東海道五拾三次内 白須賀 汐見阪図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
34	歌川広重	東海道五拾三次内 二川 猿ヶ馬場	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
35	歌川広重	東海道五拾三次内 吉田 豊川橋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
36	歌川広重	東海道五拾三次内 御油 旅人留女	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
37	歌川広重	東海道五拾三次内 赤坂 旅舎招婦ノ図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
38	歌川広重	東海道五拾三次内 藤川 棒鼻ノ図	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
39	歌川広重	東海道五拾三次内 岡崎 矢矧之橋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
40	歌川広重	東海道五拾三次内 池鯉鮒 首夏馬市	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
41	歌川広重	東海道五拾三次内 鳴海 名物有松紋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
42	歌川広重	東海道五拾三次内 宮 熱田神事	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
43	歌川広重	東海道五拾三次内 桑名 七里渡口	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
44	歌川広重	東海道五拾三次内 四日市 三重川	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
45	歌川広重	東海道五拾三次内 石薬師 石薬師寺	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
46	歌川広重	東海道五拾三次内 庄野 白雨	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
47	歌川広重	東海道五拾三次内 亀山 雪晴	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
48	歌川広重	東海道五拾三次内 関 本陣早立	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
49	歌川広重	東海道五拾三次内 阪之下 筆捨嶺	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
50	歌川広重	東海道五拾三次内 土山 春之雨	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
51	歌川広重	東海道五拾三次内 水口 名物干瓢	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
52	歌川広重	東海道五拾三次内 石部 目川ノ里	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
53	歌川広重	東海道五拾三次内 草津 名物立場	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
54	歌川広重	東海道五拾三次内 大津 走井茶店	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
55	歌川広重	東海道五拾三次内 京都 三条大橋	保永堂版(1833~34年)	木版多色刷	大判錦絵
1	歌川広重	五十三次 日本橋	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵
2	歌川広重	五十三次 品川	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵
3	歌川広重	五十三次 川崎	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵
4	歌川広重	五十三次 加奈川	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵
5	歌川広重	五十三次 程か谷	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵
6	歌川広重	五十三次 戸塚	丸清版(1847~51年)	木版多色刷	大判錦絵

7	歌川広重	五十三次	藤澤	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
8	歌川広重	五十三次	平塚	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
9	歌川広重	五十三次	大磯	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
10	歌川広重	五十三次	小田原	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
11	歌川広重	五十三次	箱根	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
12	歌川広重	五十三次	三島	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
13	歌川広重	五十三次	沼津	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
14	歌川広重	五十三次	原	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
15	歌川広重	五十三次	吉原	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
16	歌川広重	五十三次	蒲原	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
17	歌川広重	五十三次	由井	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
18	歌川広重	五十三次	奥津	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
19	歌川広重	五十三次	江尻	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
20	歌川広重	五十三次	府中	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
21	歌川広重	五十三次	鞠子	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
22	歌川広重	五十三次	岡部	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
23	歌川広重	五十三次	藤枝	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
24	歌川広重	五十三次	嶋田	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
25	歌川広重	五十三次	金谷	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
26	歌川広重	五十三次	日阪	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
27	歌川広重	五十三次	懸川	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
28	歌川広重	五十三次	袋井	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
29	歌川広重	五十三次	見附	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
30	歌川広重	五十三次	はま松	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
31	歌川広重	五十三次	舞坂	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
32	歌川広重	五十三次	荒井	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
33	歌川広重	五十三次	白須賀	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
34	歌川広重	五十三次	二川	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
35	歌川広重	五十三次	吉田	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
36	歌川広重	五十三次	御油	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
37	歌川広重	五十三次	赤阪	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵

38	歌川広重	五十三次	藤川	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
39	歌川広重	五十三次	岡崎	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
40	歌川広重	五十三次	池鯉鮒	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
41	歌川広重	五十三次	鳴海	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
42	歌川広重	五十三次	宮	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
43	歌川広重	五十三次	桑名	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
44	歌川広重	五十三次	四日市	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
45	歌川広重	五十三次	石薬師	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
46	歌川広重	五十三次	庄野	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
47	歌川広重	五十三次	亀山	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
48	歌川広重	五十三次	関	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
49	歌川広重	五十三次	坂の下	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
50	歌川広重	五十三次	土山	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
51	歌川広重	五十三次	水口	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
52	歌川広重	五十三次	石部	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
53	歌川広重	五十三次	草津	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
54	歌川広重	五十三次	大津	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵
55	歌川広重	五十三次	京	丸清版(1847～51年)	木版多色刷	大判錦絵

※作品はすべて笠間日動美術館蔵

資料

資料名	作者	出版年	出版者
東海道中膝栗毛	文：十返舎一九 画：十返舎一九ほか	1802～14年(享和2～文化11)	村田屋治郎兵衛ほか
東海道名所図絵	文：秋里籬島 画：土佐光貞ほか	1797年(寛政9)	小林新兵衛
東海道分間延絵図(復刻版)	監修：児玉幸多 編集：東京国立博物館	1977年(昭和52)	東京美術
方言修行 金草鞋	文：十返舎一九 画：歌川月麿ほか	1813～32年(文化10～天保2)	錦森堂
誹語堀之内詣	文：十返舎一九 画：愚舎一得ほか	1815年頃(文化12頃)	須原屋茂兵衛ほか
広重豊国名画百種大名道中	編：秋好善太郎 画：歌川広重ほか	1918年(大正7)	東光園

※資料はすべて北海道立文学館蔵

## 歌川広重

二つの東海道五拾三次



保永堂版・箱根「瀬水図」



丸清版・箱根「夜中松明どり」

2021年  
4月17日(土)~6月27日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時（ただし、入場は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（ただし5月3日を除く）、5月6日

観覧料：一般 1000(800)円、高大生 600(400)円、小中生 300(200)円

○（ ）内は前売り、10名以上の団体料金。○リピーター割引、旭川リンクリンクミュージアムによる割引料金。  
○障害者手帳や所持の方等は無料。○本展の前売券は4月16日(金)まで当館で販売します。

主催：北海道立旭川美術館

共催：北海道新聞旭川支社

協力：公益財団法人日動美術財団、日本美術商事株式会社

切り抜き上から：丸清版《袋舟「名物道川だ」》、丸清版《山舟》、丸清版《雨舟「矢は夢川」》、保永堂版《小田原「酒匂川」》

北海道立旭川美術館  
Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内  
TEL 0166-25-2577 ♡ @Asahikawa\_Art  
<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.jp/hk/abj/top.htm>







古来、東西交通の幹線道路として利用されてきた東海道は、1601年に徳川家康が宿駅伝馬制度をしいたことを受けて宿場の整備が進み、江戸と地方の連絡のための主要街道、いわゆる五街道(東海道、中山道、甲州街道、日光道中、奥州道中)の一つとして発達しました。当初は軍事・政治のための道路として庶民の利用は制限されていましたが、文化・文政期(1804~30)頃になると娯楽のための旅行に利用されることも多くなり、なかでも東海道は、伊勢参宮を目的とする旅行者などで賑わいをみせます。十返舎一九の滑稽本「東海道中膝栗毛」(1802~14)は、その道中をユーモラスに描写してベストセラーとなり、庶民の旅行熱の高まりに拍車をかけました。

そうしたなかで刊行された歌川広重の「東海道五拾三次」は、旅人や宿場の様子を各地の名所・名物とともに生き生きと描写して好評を博し、名所絵師としての広重の人気を不動のものにしてゆきます。本展では複数のシリーズがある「東海道五拾三次」のうち、最もよく知られている「保永堂版」(1833~34)と、その約15年後に刊行され、同じ宿場を季節、時間、天候などを違えて描き出した「丸清版」(1847~51)を同時に展観することで、庶民が東海道に抱いた憧憬と、時代の要請に敏感に反応した広重の実像に迫ります。



丸清版 日本橋



丸清版 漢画「富士川渡舟」



丸清版 庄野

4月17日(土) 事前申込

江戸から京へ。  
広重東海道五拾三次、臥遊の旅。

解説

5月15日(土)、6月12日(土)

30分でわかる!  
学芸員の見どころ解説

時間：午後2時～(約90分)

講師：堀じゅん子氏(札幌大谷大学教授)

会場：当館講堂(定員30名 聴講無料)

申込 3月23日(火)午前10時より

Tel: 0166-25-2577(当館)まで

定員に限りしだい締め切らせていただきます。

時間：各日午後2時～(約30分)

講師：当館学芸員

会場：当館講堂(定員30名 聴講無料)

切り絵3点：保永堂版《漢画「黄昏図」》、右：丸清版《古画「六月十五日 天王筆」》

## 交通案内

徒歩) JR旭川駅から約20分。

バス) JR旭川駅北側の1条道の14番バス停【1条8丁目】から3・13・23・24・33・35番のバスに乗車。最寄りのバス停は【4条4丁目】(3・33・35番)、徒歩5分。または【8条西1丁目】(13・23・24番)、徒歩3分。また、バス停【常磐公園前】を経由するバスもご利用いただけます。バス停から徒歩7分。

タクシー) JR旭川駅から約10分、800円程度。

駐車場) マークの常磐公園駐車場(無料/午前9時～午後5時)をご利用いただけますが、台数に限りがあります。

## 北海道立旭川美術館

Hokkaido Asahikawa Museum of Art

<http://www.dokyoai.pref.hokkaido.lg.jp/hk/abj/top.htm>
[@Asahikawa\\_Art](https://twitter.com/Asahikawa_Art)

▼当館HPへ



新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。展覧会および関連事業は、延期または中止される場合がございます。最新情報をHP等でご確認のうえご来館ください。

## 第2展示室のご案内

## 匠の美

匠の技が生み出す  
美の世界を  
ご案内します。



道田金華(南村小翠画)  
1979年 当館蔵

2021年4月17日(土)～6月27日(日)

休館日：月曜日(ただし5月3日をのぞく)、6月6日  
開館時間：午前9時30分～午後5時(ただし入場は午後4時30分まで)  
観覧料：一般260(210)円、高大生160(110)円  
\*( )内は10名以上の団体料金。中学生以下および65歳以上の方などは無料。この日、土曜日は高校生無料。

# 江口寿史イラストレーション展 彼女—世界の誰にも描けない君の絵を描いている—

EGUCHI HISASHI-illustration exhibition [Kanojo]

会 期：7月10日(土)～9月5日(日)

主 催：北海道立旭川美術館、北海道新聞社、江口寿史展実行委員会

後 援：旭川市、旭川市教育委員会

企画制作：東京新聞、KOTOBUKI STUDIO

監 修：楠見清（美術評論家）

1977年に漫画家デビューし、ギャグ漫画家として人気を博し、イラストレーターとしても活躍する江口寿史が描く女性に焦点を当てた作品展。展覧会は2018年の石川県から始まり、兵庫県、茨城県、青森県に続き5都市目の開催。「ポップの美神たち」「マンガからイラストレーションへ」「美少女のいる風景」「ワインを持った女」「音楽とファッション」「いまを生きる彼女たち」の6つの章で構成され、357点が展示された。

初日には作家によるライブドローイングを実施した。展示室内で作家がドローイングし、来館者が自由にその様子を鑑賞するというのが作家の当初イメージだったが、新型コロナウイルス感染症の感染者が拡大し、開催自体が危惧された中での開催であり、会場で人が密になる可能性が高いイベントは実施困難だった。会場を人数制限のできる講堂とし、整理券を配布して少人数で交替しながらドローイングを鑑賞するかたちをとった。2日間で完成したドローイングは、前会場青森でのドローイング作品の隣に展示された。

展覧会の不運は新型コロナウイルスの感染拡大時期と重なったことであり、8月27日には再び緊急事態宣言が出る。9月4日まで休館することなく継続できたが、展覧会終盤、夏休みの来館を考えていた各地のファンから、首都圏や札幌で開催の予定はないのかと問い合わせが相次いだ。市内在住者であっても感染を危惧して来館をひかえる傾向がみられ、入館者は9,427名となった。

本展で特徴的だったのは、当館では過去例のないくらいSNS効果があったことだ。作家自身がSNSに積極的にツイッターのフォロワー数は30万人近い。美術館が館のHPにアップした情報を作家がリツイートすると、通常の数十倍の人の目にふれ、告知効果が格段に高かった。

## ■関連事業

### [ライブドローイング]

講 師：江口 寿史氏（イラストレーター、漫画家）

会 場：講堂（当日整理券配布、参加無料）





7月10日(土) 午前10時～(約6時間30分)

参加人数：220名



7月11日(日) 午前10時～(約6時間30分)

参加人数：215名

#### [ライブスケッチ]

講師：江口 寿史氏(イラストレーター、漫画家)

会場：講堂(当日整理券配布、参加無料)

7月24日(土) 午前10時～(約6時間30分)

参加人数：270名

#### [ライブトーク]

7月25日(日) 午後14時～(約90分)

講師：江口 寿史氏(イラストレーター、漫画家)、楠見 清氏(美術評論家)、桜木 紫乃氏(小説家)、  
もんでん あきこ氏(漫画家)

会場：講堂(事前募集・抽選30名限定、参加無料)

参加人数：30名

#### [30分でわかる!見どころ解説]

講師：佐藤 由美加(学芸課長)

会場：講堂(事前募集制、聴講無料)



8月18日(木) 午後2時～(約30分)

参加人数：18名



8月19日(金) 午後2時～(約30分)

参加人数：10名

#### [オリエンテーション]

講師：学芸課長

会場：講堂

実施回数：1回

参加者数：11名

(希望団体対象の解説、予約制、参加無料)

#### ■主な新聞記事等

北海道新聞 社告：4/22 記事：6/26 7/7 7/8 7/11 7/26 8/5 8/7 8/18 9/2 12/20 連載：7/17 7/18 7/20 7/21  
7/27 広告：4/30 5/7 5/11 5/11(夕) 5/12 5/14(夕) 5/15 5/16 5/17 5/18 5/19 5/19(夕) 5/21 5/26(夕)  
5/27) 6/1 6/4 6/7(夕) 6/9 6/13 6/16 6/20 6/21 6/23 6/28(夕) 6/30 7/1 7/3 7/6 7/13 7/14 7/14(夕)  
7/15 7/16(夕)7/17 7/19 7/19(夕) 7/20 7/21 7/21(夕) 7/22 7/23 7/26 7/26(夕) 7/27 7/28 7/29  
7/29(夕) 7/30 7/30(夕) 7/31 8/2 8/3 8/4 8/4(夕) 8/5 8/6(夕) 8/9 8/10 8/11 8/11(夕) 8/12 8/13  
8/15 8/16 8/17 8/18(夕) 8/19 8/20 8/20(夕) 8/21 8/22 8/24 8/24(夕) 8/25 8/26 8/26(夕) 8/28  
8/29 8/30 8/31 9/1 9/3 9/4  
ななかまど：5/28 6/4 6/11 7/2 7/16

毎日新聞 7/7 8/11

北海道通信 7/21 7/30

ライナー 7/20

#### ■広報印刷物

ポスター：B2 縦、OK トップコートマット N 135 kg、片面カラー、1,900 枚

チラシ：A4 縦、OK トップコートマット N 62.5 kg、両面カラー、21,000 枚

観覧券：(招待券) 縦 180×横 70mm、(一般券) 縦 160×横 70mm、(割引券) 縦 70×横 160mm

OK トップコートマット N 90 kg、片面カラー、26,000 枚

デザイン：上杉 季明 (マッハ 55 号)

製作：岩橋印刷株式会社

## 江口寿史イラストレーション展 彼女 作品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	出版社・発行元
<b>第1章 遭難   ポップの美神たち</b>					
1	江口寿史	ライブドローイング 『マスクをしていた耳がいたい。』 2021年7月10-11日 於:北海道立旭川美術館	2021 (令和3)	油性マーカー・キャンバス	
2	江口寿史	ライブドローイング 『日常』 2021年3月13-14日 於:東奥日報新町ビルNew'sホール	2021 (令和3)	油性マーカー・キャンバス	
3	江口寿史	画集「illustrations H」のための描き下ろし	1991 (平成3)	複製・キャンバス	双葉社
4	江口寿史	楠見清「ロックの美術館」単行本カバー	2013 (平成25)	出力原画・キャンバス	シンコーミュージック
5	江口寿史	「リアルワインガイド」58号表紙	2017 (平成29)	出力原画・キャンバス	リアルワインガイド
6	江口寿史	「どんなものでも君にかないやしない岡村靖幸トリビュート」CDジャケット	2002 (平成14)	出力原画・キャンバス	bounce records
7	江口寿史	「どんなものでも君にかないやしない岡村靖幸トリビュート」CDブックレットカット	2002 (平成14)	出力原画・キャンバス	bounce records
8	江口寿史	「どんなものでも君にかないやしない岡村靖幸トリビュート」CDブックレットカット	2002 (平成14)	出力原画・キャンバス	bounce records
9	江口寿史	「どんなものでも君にかないやしない岡村靖幸トリビュート」CDブックレットカット	2002 (平成14)	出力原画・キャンバス	bounce records
10	江口寿史	银杏BOYZ「君と僕の第三次世界大戦的恋愛革命」CDジャケット	2005 (平成17)	出力原画・キャンバス	UK PROJECT
11	江口寿史	Shiggy Jr.「ALL ABOUT POP」初回盤CDジャケット	2016 (平成28)	出力原画・キャンバス	UNIVERSAL SIGMA
12	江口寿史	Shiggy Jr.「ALL ABOUT POP」通常盤CDジャケット	2016 (平成28)	出力原画・キャンバス	UNIVERSAL SIGMA
13	江口寿史	「イラストレーション」221号 2019年3月号表紙	2019 (令和元)	出力原画・キャンバス	玄光社
14	江口寿史	lyrical school「BE KIND REWIND」アナログ盤/CDジャケット	2019 (令和元)	出力原画・キャンバス	ビクターエンタテインメント
15	江口寿史	Pictured Resort「DYE IT BLUE」アナログEP盤ジャケット	2020 (令和2)	出力原画・キャンバス	SAILYARD
16	江口寿史	大滝 詠一「A LONG VACATION」40th トリビュートイラスト	2021 (令和3)	出力原画・キャンバス	SONY MUSIC
<b>第2章 恋慕   マンガからイラストレーションへ 1977年-現在</b>					
17	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「すすめ!!パイレーツ」扉絵	1980 (昭和55)	原画	集英社

18	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」 連載「パパリンコ物語」扉絵	1985 (昭和60)	原 画	小学館
19	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」 連載「パパリンコ物語」扉絵	1985 (昭和60)	原 画	小学館
20	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」 連載「パパリンコ物語」4枚組作品	1986 (昭和61)	複 製	小学館
21	江口寿史	「ビッグコミックスピリッツ増刊号」 アイロンプリント	1988 (昭和63)	原 画	小学館
22	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙	1988 (昭和63)	原 画	双葉社
23	江口寿史	「MORE」特集ページカット6点	1987 (昭和62)	原 画	集英社
24	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1990 (平成2)	原 画	集英社
25	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1990 (平成2)	原 画	集英社
26	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1990 (平成2)	原 画	集英社
27	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1990 (平成2)	原 画	集英社
28	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1990 (平成2)	原 画	集英社
29	江口寿史	サラ・パレッスキー「ウーマンズ・ケース (上)」文庫カバー	1998 (平成10)	原 画	早川書房
30	江口寿史	サラ・パレッスキー「ウーマンズ・ケース (下)」文庫カバー	1998 (平成10)	原 画	早川書房
31	江口寿史	「月刊ベアーズクラブ」表紙(未使用)	1991 (平成3)	原 画	集英社
32	江口寿史	「ヤングロゼ増刊ランチタイム」表紙	1994 (平成6)	原 画	角川書店
33	江口寿史	「ヤングロゼ増刊ランチタイム」表紙	1993 (平成5)	原 画	角川書店
34	江口寿史	「季刊ぴあ春号」	1995 (平成7)	原 画	ぴあ
35	江口寿史	「マンガテクニク季刊03号」表紙	1994 (平成6)	複 製	美術出版社
36	江口寿史	「ヤングロゼ増刊号」表紙	1994 (平成6)	複 製	角川書店
37	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994 (平成6)	複 製	マガジンハウス
38	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994 (平成6)	複 製	マガジンハウス
39	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994 (平成6)	複 製	マガジンハウス

40	江口寿史	「COMICアレ！」表紙 出力複製・下絵	1994 (平成6)	複製／原画	マガジンハウス
41	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1995 (平成7)	原 画	マガジンハウス
42	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994 (平成6)	複 製	マガジンハウス
43	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994	原 画	マガジンハウス
44	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1994 (平成6)	原 画	マガジンハウス
45	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1995 (平成7)	複 製	マガジンハウス
46	江口寿史	神足裕司「長靴を履いたギャル」単行本カバー	1995 (平成7)	複 製	角川書店
47	江口寿史	「Denny's」メニュー	1996 (平成8)	複 製	Denny's
48	江口寿史	「Denny's」メニュー	1995 (平成7)	複 製	Denny's
49	江口寿史	「Denny's」メニュー	1995 (平成7)	複 製	Denny's
50	江口寿史	「週刊ヤングジャンプ」連載「ラッキーストライク」予告カット(未使用)	1996 (平成8)	複 製	集英社
51	江口寿史	「ダ・ヴィンチ」カット	1997 (平成9)	原 画	メディアファクトリー
52	江口寿史	「ハヤカワ文庫 夏のブックパーティー」広告	2001 (平成13)	出力原画	早川書房
53	江口寿史	中谷巖「痛快！経済学」単行本カバー	1998 (平成10)	複 製	集英社インターナショナル
54	江口寿史	「V」カット LEGS & CHAIRS	1997 (平成9)	原 画	自由国民社
55	江口寿史	「V」カット LEGS & CHAIRS	1997 (平成9)	原 画	自由国民社
56	江口寿史	「TECH Win」表紙	1999 (平成11)	原 画	エンターブレイン
57	江口寿史	「SIGHT vol.23」イラスト〈2005年のひばりくん〉	2005 (平成17)	出力原画	ロッキング・オン
58	江口寿史	「A-ZERO」表紙	2009 (平成21)	出力原画	双葉社
59	江口寿史	「A-ZERO」表紙	2008 (平成20)	出力原画	双葉社
60	江口寿史	「電動のメリークリスマス」イベントフライヤー	2009 (平成21)	出力原画	
61	江口寿史	写真集「ビジメガネ2」カット〈僕の部屋に君がいる〉	2006 (平成18)	出力原画	ソニーマ・ガジズ

62	江口寿史	写真集「ビジョメガネ3」カット 〈あれ、寝てる〉	2007（平成19）	出力原画	ソニー・マガジズ
63	江口寿史	写真集「ビジョメガネ」カット 〈すごい眼悪いの〉	2005（平成17）	出力原画	ソニー・マガジズ
64	江口寿史	写真集「ビジョメガネ4」カット 〈二人で部屋で映画を見ている〉	2009（平成21）	出力原画	ソニー・マガジズ
65	江口寿史	写真集「ビジョメガネ5」カット 〈2011年3月12日〉	2011	出力原画	ソニー・マガジズ
66	江口寿史	水俣市観光ポスター	2009（平成21）	出力原画	水俣市
67	江口寿史	水俣市観光ポスター	2010（平成22）	出力原画	水俣市
68	江口寿史	水俣市観光ポスター	2011（平成23）	出力原画	水俣市
69	江口寿史	水俣市観光ポスター	2013（平成25）	出力原画	水俣市
70	江口寿史	水俣市観光ポスター	2014（平成26）	出力原画	水俣市
71	江口寿史	「MATCH」 広告 〈広瀬すず〉	2015（平成27）	出力原画	大塚食品／博報堂
72	江口寿史	「MATCH」 広告 〈広瀬アリス〉	2015（平成27）	出力原画	大塚食品／博報堂
73	江口寿史	「MATCH」 広告 〈広瀬姉妹〉	2015（平成27）	出力原画	大塚食品／博報堂
74	江口寿史	「江口寿史JUMP WORKS1 ストップ!!ひばりくん！」単行本カ バー	2005（平成17）	出力原画	集英社
75	江口寿史	「ストップ!!ひばりくん！コンプリー ト・エディション2」単行本カバー	2009（平成21）	出力原画	小学館クリエイティブ
76	江口寿史	「ストップ!!ひばりくん！コンプリー ト・エディション1」単行本カバー	2009（平成21）	出力原画	小学館クリエイティブ
77	江口寿史	「ストップ!!ひばりくん！コンプリー ト・エディション3」単行本カバー	2010（平成22）	出力原画	小学館クリエイティブ
78	江口寿史	画集「WORK s」カバー	2008（平成20）	原 画	小学館クリエイティブ
79	江口寿史	画集「WORK s」カバー	2008（平成20）	原 画	小学館クリエイティブ
80	江口寿史	山上たつひこ「枕の千両」単行本カ バー 着彩出力	2015（平成27）	出力原画	フリースタイル
81	江口寿史	大友克洋「TRIBUTE TO OTOMO   ハイ ウェイスター」	2017（平成29）	出力原画	講談社
82	江口寿史	zZz Tシャツ	2018（平成30）	出力原画	zZz Boys sleep sometime
83	江口寿史	芦川いづみデビュー65周年記念祭のた めのイラスト	2019（令和元）	出力原画	日活

84	江口寿史	OZORA HIBARI(未発表)	2020(令和2)	出力原画	
85	江口寿史	水俣市観光ポスター	2020(令和2)	出力原画	水俣市
86	江口寿史	「non-no」〈馬場ふみかのふみかける〉のためのイラスト 着彩出力・線画	2019(令和元)	出力原画/原画	集英社
87	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「すすめ!!パイレーツ」扉絵	1980(昭和55)	原画	集英社
88	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「ひのまる劇場」扉絵	1981(昭和56)	原画	集英社
89	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「ひのまる劇場」扉絵	1981(昭和56)	原画	集英社
90	江口寿史	ジャンプコミックス版「ストップ!!ひばりくん!」第3巻カット	1982-83(昭和57~58)	原画	集英社
91	江口寿史	ジャンプコミックス版「ストップ!!ひばりくん!」第2巻カット	1982-83(昭和57~58)	原画	集英社
92	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「ストップ!!ひばりくん!」扉絵	1981(昭和56)	原画	集英社
93	江口寿史	「週刊少年ジャンプ」連載「ストップ!!ひばりくん!」扉絵	1983(昭和58)	原画	集英社
94	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」連載「パパリンコ物語」扉絵(未使用)	1985(昭和60)	原画	小学館
95	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」連載「パパリンコ物語」予告カット	1985(昭和60)	原画	小学館
96	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」連載「パパリンコ物語」扉絵	1986(昭和61)	原画	小学館
97	江口寿史	「月刊カドカワ」カット	1987(昭和62)	原画	角川書店
98	江口寿史	「月刊カドカワ」カット	1987(昭和62)	原画	角川書店
99	江口寿史	「月刊カドカワ」カット	1987(昭和62)	原画	角川書店
100	江口寿史	「月刊カドカワ」カット	1987(昭和62)	原画	角川書店
101	江口寿史	「月刊カドカワ」カット	1987(昭和62)	原画	角川書店
102	江口寿史	テレフォンカード	1988(昭和63)	原画	双葉社
103	江口寿史	「MORE」特集ページカット	1987(昭和62)	原画	集英社
104	江口寿史	「マルコポーロ」表紙	1993(平成5)	原画	文藝春秋
105	江口寿史	JA共済 パンフレット	1994(平成6)	原画	JA共済

106	江口寿史	「COMICアレ！」表紙	1997 (平成9)	原 画	マガジンハウス
107	江口寿史	コンドームパッケージ	1997 (平成9)	原 画	不二ラテックス
108	江口寿史	「週刊ヤングジャンプ」連載「ラッキーストライク」扉絵	1996 (平成8)	原 画	集英社
109	江口寿史	「週刊ヤングジャンプ」連載「ラッキーストライク」扉絵	1996 (平成8)	原 画	集英社
110	江口寿史	「週刊ヤングジャンプ」連載「うなじ」扉絵	1998 (平成10)	原 画	集英社
111	江口寿史	「週刊ヤングジャンプ」連載「うなじ」扉絵(未発表)	1998 (平成10)	原 画	集英社
112	江口寿史	「COMIC P」掲載「HOMERUN CATCHER」扉絵	1998 (平成10)	原 画	マガジンハウス
113	江口寿史	「ハヤカワ文庫 夏のブックパーティー」広告下絵	1996 (平成8)	複 製	早川書房
114	江口寿史	「江口寿史の犬の日記、くさいはなし、その他の短編」単行本カット	1999 (平成11)	原 画	KKベストセラーズ
115	江口寿史	「江口寿史の犬の日記、くさいはなし、その他の短編」単行本カット	1999 (平成11)	原 画	KKベストセラーズ
116	江口寿史	「江口寿史の犬の日記、くさいはなし、その他の短編」単行本カット	1999 (平成11)	原 画	KKベストセラーズ
117	江口寿史	30T 2013Tシャツ	2013 (平成25)	原 画	30T
118	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙	2002 (平成14)	原 画	双葉社
119	江口寿史	「Weekly漫画アクション」連載「イレギュラー」扉絵	2002 (平成14)	原 画	双葉社
120	江口寿史	「Weekly漫画アクション」連載「イレギュラー」扉絵	2002 (平成14)	原 画	双葉社
121	江口寿史	「Weekly漫画アクション」連載「イレギュラー」扉絵	2002 (平成14)	原 画	双葉社
122	江口寿史	「Weekly漫画アクション」連載「イレギュラー」扉絵	2002 (平成14)	原 画	双葉社
123	江口寿史	「はじめて投票するあなたへ、どうしても伝えておきたいことがあります。」単行本カバー 下絵	2016 (平成28)	原 画	ブルーシープ
124	江口寿史	制服(習作)	2018 (平成30)	原 画	
125	江口寿史	横顔(習作)	2014 (平成26)	原 画	
126	江口寿史	横顔(習作)	2017 (平成29)	原 画	
127	江口寿史	スケッチ(習作)	2015-17 (平成27-平成29)	原 画	



128	江口寿史	スケッチ(習作)	2015-17 (平成27-平成29)	原 画	
129	江口寿史	大槻ケンヂ「グミ・チョコレート・パイ ン   パイン編」 連載カット10点	2002-03 (平成14-平成15)	出力原画	角川書店
130	江口寿史	「エロコト」 カット2点	2006 (平成18)	出力原画	木楽舎
131	江口寿史	開局60周年「RKK BOYS & GIRLSキャン ペーン」	2013 (平成25)	出力原画	RKK熊本放送
132	江口寿史	開局60周年「RKK BOYS & GIRLSキャン ペーン」	2013 (平成25)	出力原画	RKK熊本放送
133	江口寿史	「月刊タウン情報クマモト」 熊本地震 復興応援イラスト	2016 (平成28)	出力原画	
134	江口寿史	寿スタジオ年賀状	2017 (平成29)	出力原画	
135	江口寿史	寿スタジオ年賀状	2018 (平成30)	出力原画	
136	江口寿史	山上たつひこ「枕の千両」 単行本カ バー 線画	2015 (平成27)	原画	フリースタイル
137	江口寿史	熊本地震復興応援イラスト	2018 (平成30)	出力原画	RKK熊本放送
138	江口寿史	水道橋博士「週刊藝人春秋」 カット 吉岡里帆	2018 (平成30)	出力原画	文藝春秋
139	江口寿史	水道橋博士「週刊藝人春秋」 カット 剛力彩芽	2018 (平成30)	出力原画	文藝春秋

### 第3章 素顔 | 美少女のいる風景 1999年-2000年

140	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈西荻 窪〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
141	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈原宿〉 着 彩画・線画	1999 (平成11)	原 画	双葉社
142	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈同潤会ア パート〉 着彩画・線画	1999 (平成11)	原 画	双葉社
143	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ 〈祇園〉 着彩画・線画	1999 (平成11)	原 画	双葉社
144	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈札幌の 薬局〉 着彩画・線画	1999 (平成11)	原 画	双葉社
145	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈仲見世 通り〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
146	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈アメリ カ村〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
147	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈シッ クステーション〉 着彩画・線画	2000 (平成12)	原 画	双葉社
148	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少 女のいる街風景」 シリーズ〈吉祥寺 カーネル〉 着彩画・線画	2000 (平成12)	原 画	双葉社

149	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈タテカン〉着彩画・線画	2000 (平成12)	原 画	双葉社
150	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈理系女子〉着彩画・線画	2000 (平成12)	原 画	双葉社
151	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈バス停〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
152	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈ハモニカキッチン〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
153	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈ハモニカ横丁のBar〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
154	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈櫛のカーペット〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
155	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈市場のおくさん〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
156	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈パワーショベル〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
157	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈歯科助手〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
158	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈ゆうえんち〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
159	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈コザンティ〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
160	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈グラフィティ〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
161	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈秋の陽射し〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
162	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈資生堂パーラー〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
163	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈バスケットコート〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
164	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈待ち合わせ〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
165	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈タワレコ〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
166	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈北の市電〉	1999 (平成11)	原 画	双葉社
167	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈吉野家〉	1999 (平成11)	出力原画家	双葉社
168	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈ナーズ〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
169	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈那覇のOL〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社
170	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙「美少女のいる街風景」シリーズ〈東西線〉	2000 (平成12)	原 画	双葉社

#### 第4章 艶麗 | ワインを持った女たち 2002年-現在

171	江口寿史	「リアルワインガイド」1号表紙	2002 (平成14)	出力原画	リアルワインガイド
172	江口寿史	「リアルワインガイド」6号表紙	2004 (平成16)	出力原画	リアルワインガイド
173	江口寿史	「リアルワインガイド」12号表紙	2006 (平成18)	出力原画	リアルワインガイド
174	江口寿史	「リアルワインガイド」13号表紙	2006 (平成18)	出力原画	リアルワインガイド
175	江口寿史	「リアルワインガイド」14号表紙	2006 (平成18)	出力原画	リアルワインガイド
176	江口寿史	「リアルワインガイド」15号表紙	2006 (平成18)	出力原画	リアルワインガイド
177	江口寿史	「リアルワインガイド」18号表紙	2007 (平成19)	出力原画	リアルワインガイド
178	江口寿史	「リアルワインガイド」19号表紙	2007 (平成19)	出力原画	リアルワインガイド
179	江口寿史	「リアルワインガイド」20号表紙	2008 (平成20)	出力原画	リアルワインガイド
180	江口寿史	「リアルワインガイド」21号表紙	2008 (平成20)	出力原画	リアルワインガイド
181	江口寿史	「リアルワインガイド」21号表紙 remix	2020 (令和2)	出力原画	リアルワインガイド
182	江口寿史	「リアルワインガイド」24号表紙	2008 (平成20)	出力原画	リアルワインガイド
183	江口寿史	「リアルワインガイド」30号表紙	2010 (平成22)	出力原画	リアルワインガイド
184	江口寿史	「リアルワインガイド」33号表紙	2011 (平成23)	出力原画	リアルワインガイド
185	江口寿史	「リアルワインガイド」35号表紙	2011 (平成23)	出力原画	リアルワインガイド
186	江口寿史	「リアルワインガイド」36号表紙	2011 (平成23)	出力原画	リアルワインガイド
187	江口寿史	「リアルワインガイド」40号表紙 着彩出力・線画	2012 (平成24)	出力原画／原画	リアルワインガイド
188	江口寿史	「リアルワインガイド」44号表紙 着彩出力・線画	2013 (平成25)	出力原画／原画	リアルワインガイド
189	江口寿史	「リアルワインガイド」45号表紙	2014 (平成26)	出力原画	リアルワインガイド
190	江口寿史	「リアルワインガイド」46号表紙	2014 (平成26)	出力原画	リアルワインガイド
191	江口寿史	「リアルワインガイド」47号表紙	2014 (平成26)	出力原画	リアルワインガイド

192	江口寿史	「リアルワインガイド」48号表紙	2014（平成26）	出力原画	リアルワインガイド
193	江口寿史	「リアルワインガイド」49号表紙	2015（平成27）	出力原画	リアルワインガイド
194	江口寿史	「リアルワインガイド」50号表紙	2015（平成27）	出力原画	リアルワインガイド
195	江口寿史	「リアルワインガイド」51号表紙 絵・線画・着彩出力	下 2015（平成27）	原画／原画／出力 原画	リアルワインガイド
196	江口寿史	「リアルワインガイド」52号表紙	2015（平成27）	出力原画	リアルワインガイド
197	江口寿史	「リアルワインガイド」53号表紙	2016（平成28）	出力原画	リアルワインガイド
198	江口寿史	「リアルワインガイド」54号表紙	2016（平成28）	出力原画	リアルワインガイド
199	江口寿史	「リアルワインガイド」55号表紙	2016（平成28）	出力原画	リアルワインガイド
200	江口寿史	「リアルワインガイド」56号表紙	2016（平成28）	出力原画	リアルワインガイド
201	江口寿史	「リアルワインガイド」57号表紙	2017（平成29）	出力原画	リアルワインガイド
202	江口寿史	「リアルワインガイド」59号表紙	2017（平成29）	出力原画	リアルワインガイド
203	江口寿史	「リアルワインガイド」60号表紙	2018（平成30）	出力原画	リアルワインガイド
204	江口寿史	「リアルワインガイド」61号表紙	2018（平成30）	出力原画	リアルワインガイド
205	江口寿史	「リアルワインガイド」62号表紙	2018（平成30）	出力原画	リアルワインガイド
206	江口寿史	「リアルワインガイド」63号表紙	2018（平成30）	出力原画	リアルワインガイド
207	江口寿史	「リアルワインガイド」64号表紙 彩出力・線画	着 2018（平成30）	出力原画／原画	リアルワインガイド
208	江口寿史	「リアルワインガイド」65号表紙	2019（令和元）	出力原画	リアルワインガイド
209	江口寿史	「リアルワインガイド」66号表紙	2019（令和元）	出力原画	リアルワインガイド
210	江口寿史	「リアルワインガイド」67号表紙	2019（令和元）	出力原画	リアルワインガイド
211	江口寿史	「リアルワインガイド」68号表紙	2019（令和元）	出力原画	リアルワインガイド
212	江口寿史	「リアルワインガイド」69号表紙 彩出力・線画	着 2020（令和2）	出力原画／原画	リアルワインガイド
213	江口寿史	「リアルワインガイド」70号表紙 remix	2020（令和2）	出力原画	リアルワインガイド

214	江口寿史	「リアルワインガイド」71号表紙	2020 (令和2)	出力原画	リアルワインガイド
215	江口寿史	「リアルワインガイド」17号表紙 remake	2020 (令和2)	出力原画	リアルワインガイド
216	江口寿史	「リアルワインガイド」72号表紙	2020 (令和2)	出力原画	リアルワインガイド
217	江口寿史	「リアルワインガイド」73号表紙	2021 (令和3)	出力原画	リアルワインガイド
218	江口寿史	「リアルワインガイド」74号表紙	2021 (令和3)	出力原画	リアルワインガイド

## 第5章 青春 | 音楽とファッション 2000年代-現在

219	江口寿史	B. B. B [B. B. B.] CDジャケット	2000 (平成12)	出力原画	Victor Entertainment
220	江口寿史	「Tribute to Yasuyuki Okamura EP」 CDジャケット	2001 (平成13)	出力原画	Bikini Records
221	江口寿史	吉田拓郎「一瞬の夏」CDブックレット カット	2005 (平成17)	出力原画	団ンペリアルレコード
222	江口寿史	吉田拓郎「一瞬の夏」CDブックレット カット	2005 (平成17)	出力原画	インペリアルレコード
223	江口寿史	銀杏BOYZ「君と僕の第三次世界大戦的 恋愛革命」 CDレーベルプリント	2005 (平成17)	出力原画	UK PROJECT
224	江口寿史	MAMALAIID RAG「the essential MAMALAIID RAG」 CDジャケット	2010 (平成22)	原 画	SONNY MUSIC ARTISTS
225	江口寿史	SHIT HAPPENING「Lodge」ヴィレッジ ヴァンガード限定盤CDジャケット	2012 (平成24)	出力原画	CATCH ALL RECORDS
226	江口寿史	DJ KAWASAKI「Black & Gold」CDジャ ケット・橙	2012 (平成24)	出力原画	EMIミュージックジャパン
227	江口寿史	DJ KAWASAKI「Black & Gold」CDジャ ケット・青	2012 (平成24)	出力原画	EMIミュージックジャパン
228	江口寿史	lyrical school「date course」CD ジャケット	2013 (平成25)	出力原画	T-Palette Records
229	江口寿史	lyrical school「date course」CD ブックレットカット	2013 (平成25)	出力原画	T-Palette Records
230	江口寿史	so nice「光速道路ep」アナログ盤 ジャケット	2014 (平成26)	出力原画	JET SET RECORDS
231	江口寿史	so nice「光速道路ep」アナログ盤 ジャケット remake	2020 (令和2)	出力原画	JET SET RECORDS
232	江口寿史	Shiggy Jr.「LISTEN TO THE MUSIC」 CDジャケット	2014 (平成26)	出力原画	MONA RECORDS
233	江口寿史	未発表2点	2014 (平成26)	出力原画	
234	江口寿史	東京スカパラダイスオーケストラ 「嘘をつく唇」CDジャケット	2015 (平成27)	出力原画	cutting edge

235	江口寿史	大森靖子「MUTEKI」 初回盤CDジャケット	2017（平成29）	出力原画	avex trax
236	江口寿史	大森靖子「MUTEKI」 ブックレットカット	2017（平成29）	出力原画	avex trax
237	江口寿史	大森靖子「MUTEKI」 通常盤CDジャケット	2017（平成29）	出力原画	avex trax
238	江口寿史	大森靖子「MUTEKI」 ブックレットカット	2017（平成29）	出力原画	avex trax
239	江口寿史	「吉祥寺アニメワンダーランド」 イベントポスター	2000（平成12）	原 画	
240	江口寿史	TV「未来創造堂」 キャラクター設定5点(未使用)	2006（平成18）	出力原画	日本テレビ
241	江口寿史	「コーラス」別冊付録 「メンズコーラス」裏表紙	2010（平成22）	出力原画	集英社
242	江口寿史	未発表	2011（平成23）	出力原画	
243	江口寿史	ムック「ハロー！チャンネルvol.8」 裏表紙〈真野恵里菜・SG〉着色出力・ 線画	2012（平成24）	出力原画／原画	キッズネット
244	江口寿史	学生募集用パンフレット 「2014入試ガイド」	2013（平成25）	出力原画	桜美林大学
245	江口寿史	みきーる「ひみつのジャニヲタ」 単行本カバー	2014（平成26）	出力原画	青春出版社
246	江口寿史	rockin' star★Tシャツrockin' star★	2014（平成26）	原 画	ロッキング・オン
247	江口寿史	rockin' star★Tシャツrockin' star★	2013（平成25）	原 画	ロッキング・オン
248	江口寿史	文化服装学院学園祭限定ショップ 「まぼろし」コラボレーションTシャ ツ	2015（平成27）	出力原画	
249	江口寿史	NegiccoコンサートTシャツ	2016（平成28）	出力原画	
250	江口寿史	「HEAD スニーカー」ポスター 〈ブルーシール〉	2006（平成18）	出力原画	アキレス
251	江口寿史	「HEAD スニーカー」ポスター 〈彼女の生まれた街〉	2006（平成18）	出力原画	アキレス
252	江口寿史	「HEAD スニーカー」ポスター 〈車を降りてちょっと歩こう〉	2007（平成19）	出力原画	アキレス
253	江口寿史	「週刊ビッグコミックスピリッツ」 早見あかりコラボグラビア	2014（平成26）	出力原画	小学館
254	江口寿史	YAMAHA 「The 10th Music Revolution U23」ポスター	2015（平成27）	出力原画	ヤマハ
255	江口寿史	「FLASH増刊FLASH+」 イラストグラビア	2015（平成27）	出力原画	光文社
256	江口寿史	「FLASH増刊FLASH+」 イラストグラビア	2015（平成27）	出力原画	光文社

257	江口寿史	「FLASH増刊FLASH+」 イラストグラビア	2015（平成27）	出力原画	光文社
258	江口寿史	「FLASH増刊FLASH+」 イラストグラビア	2015（平成27）	出力原画	光文社
259	江口寿史	ロングヘア(習作) 着彩出力・線画	2014（平成26）	出力原画／原画	
260	江口寿史	ブリヂストン販促用カレンダー	2017（平成29）	出力原画	ブリヂストン
261	江口寿史	ブリヂストン販促用カレンダー	2018（平成30）	出力原画	ブリヂストン
262	江口寿史	スーパーカブ60周年記念イラスト	2018（平成30）	出力原画	本田技研工業
263	江口寿史	スーパーカブ60周年記念イラスト	2018（平成30）	出力原画	本田技研工業
264	江口寿史	スーパーカブ60周年記念イラスト	2018（平成30）	出力原画	本田技研工業
265	江口寿史	スーパーカブ60周年記念イラスト	2018（平成30）	出力原画	本田技研工業
266	江口寿史	lyrical school 「WORLD'S END」 アナログ盤／CDジャケット表紙	2018（平成30）	出力原画	BootRock
267	江口寿史	lyrical school 「WORLD'S END」 アナログ盤／CDジャケット裏表紙・ ブックレットカット	2018（平成30）	出力原画	BootRock
268	江口寿史	Negicco 15周年記念Tシャツ	2018（平成30）	出力原画	
269	江口寿史	so nice／RYUTist 「日曜日のサマー トレイン」 7inchアナログ盤ジャケット	2018（平成30）	出力原画	RYUTO RECORDS
270	江口寿史	Negicco MEGU 生誕30周年記念Tシャツ	2019（令和元）	出力原画	CURRY RICE RECORDS
271	江口寿史	レコードがある暮らし vol. 6表紙	2019（令和元）	出力原画	ディスクユニオン
272	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
273	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
274	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
275	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
276	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
277	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン
278	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子の ためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	エドウィン

279	江口寿史	SEKAI NO OWARI 「Umbrella／Dropout」 初回限定版CDジャケット	2020（令和2）	出力原画	Universal Music
280	江口寿史	SEKAI NO OWARI 「Umbrella／Dropout」 初回限定版CDジャケット	2020（令和2）	出力原画	Universal Music
281	江口寿史	Shiggy Jr. LAST LIVE 「That's what I call Shiggy Jr.」 Tシャツ	2019（令和元）	出力原画	
282	江口寿史	Rock Festival 「夏の魔物2020」 広告	2020（令和2）	出力原画	MAMONO
283	江口寿史	季刊「KOTOBA」2019年春号表紙	2019（令和元）	出力原画	集英社インターナショナル
284	江口寿史	西荻窪「今野書店」50周年のためのイラスト	2019（令和元）	出力原画	
285	江口寿史	ワイヤレスイヤホンAVIOTパッケージイラスト	2019（令和元）	出力原画	AVIOT
286	江口寿史	ワイヤレスイヤホンAVIOTパッケージイラスト	2019（令和元）	出力原画	AVIOT
287	江口寿史	ワイヤレスイヤホンAVIOTパッケージイラスト	2019（令和元）	出力原画	AVIOT
288	江口寿史	ワイヤレスイヤホンAVIOTパッケージイラスト	2020（令和2）	出力原画	AVIOT
289	江口寿史	EDWIN公式instagram #ジーパン女子 チャリティーTシャツ 着彩出力・線画	2020（令和2）	出力原画／原画	エドウィン
290	江口寿史	「東京人」2021年4月号表紙	2021（令和3）	出力原画	都市出版
291	江口寿史	Technics 「東京人」タイアップ	2021（令和3）	出力原画	パナソニック株式会社
292	江口寿史	Born in 1970 「昭和45年女」vol.1 表紙「昭和50年男」7月号増刊	2021（令和3）	出力原画	クレタパブリッシング
293	江口寿史	「青少年のための江口寿史入門」単行本カバー	2002（平成14）	出力原画	角川書店
294	江口寿史	「キャラ者(新装版)」単行本発売記念サイン会プレゼント	2007（平成19）	出力原画	寿スタジオ
295	江口寿史	「コンプティーク」カット	2006（平成18）	出力原画	角川書店
296	江口寿史	バイラルムービー用イラスト	2011（平成23）	出力原画	日本エイサー
297	江口寿史	momoko DOLLメジャーデビュー記念展示会 「idol-アイドル-」ポスター	2005（平成17）	出力原画	セキグチ、ペットワークス
298	江口寿史	「週刊ファミ通」表紙	2008（平成20）	出力原画	エンターブレイン
299	江口寿史	印南敦史「プロ書評家が教える 伝える文章を書く技術」単行本カバー	2014（平成26）	出力原画	KADOKAWA／中経出版
300	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙	2002（平成14）	出力原画	双葉社



301	江口寿史	「Weekly漫画アクション」表紙	2002 (平成14)	出力原画	双葉社
302	江口寿史	みきーる「ひみつのジャニヲタ」単行本カバー	2014 (平成26)	出力原画	青春出版社
303	江口寿史	「CanCan」カット	2014 (平成26)	出力原画	小学館

## 第6章 慈愛 | いまを生きる彼女たち 2014年-現在

304	江口寿史	「アトレ吉祥寺」オープン記念ポスター	2010 (平成22)	出力原画	アトレ
305	江口寿史	巻髪(習作) 着彩出力・線画	2015 (平成27)	出力原画/原画	
306	江口寿史	ぐるぐる巻き(習作) 着彩出力・線画	2017 (平成29)	出力原画/原画	
307	江口寿史	MA-1(習作)	2016 (平成28)	出力原画	
308	江口寿史	街カードフェスタ吉祥寺	2014 (平成26)	出力原画	クレディセゾンほか
309	江口寿史	街カードフェスタ吉祥寺	2015 (平成27)	出力原画	クレディセゾンほか
310	江口寿史	街カードフェスタ池袋 前景(女の子)	2016 (平成28)	出力原画	クレディセゾンほか
311	江口寿史	街カードフェスタ池袋 背景 着彩出力・線画	2016 (平成28)	出力原画/原画	クレディセゾンほか
312	江口寿史	吉祥寺サンロード夏キャンペーン アドフラッグ10点	2017 (平成29)	出力原画・大判出力	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
313	江口寿史	吉祥寺サンロード 夏キャンペーン メインアド	2017 (平成29)	出力原画	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
314	江口寿史	吉祥寺サンロード 夏キャンペーン メインアド	2017 (平成29)	出力原画	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
315	江口寿史	亀和田武「60年代ポップ少年」 単行本カバー 着彩出力・線画	2016 (平成28)	出力原画/原画	小学館
316	江口寿史	武田刃物工場 販促用ポスター 着彩出力・下絵	2016 (平成28)	出力原画/原画	武田刃物工場
317	江口寿史	「Number」 932号〈トラジョ〉	2017 (平成29)	出力原画・大判出力	文藝春秋
318	江口寿史	「Number」 939号〈野球女子〉	2017 (平成29)	出力原画・大判出力	文藝春秋
319	江口寿史	雑誌「Number」 936号〈カーブ女子〉	2017 (平成29)	出力原画・大判出力	文藝春秋
320	江口寿史	雑誌「Number」 949号〈ハマっ娘〉	2018 (平成30)	出力原画	文藝春秋
321	江口寿史	ボブ(習作)	2018 (平成30)	出力原画	

322	江口寿史	浅田真央引退宣言にむけてのイラスト (習作)	2017 (平成29)	出力原画	
323	江口寿史	「純白専科」 広告	2018 (平成30)	出力原画	資生堂
324	江口寿史	「Number 」954・955・956号(7月19日 号)〈サポーター〉	2018 (平成30)	出力原画	文藝春秋
325	江口寿史	Zoff コスピス吉祥寺店オープン記念 コラボレーション イラスト	2018 (平成30)	出力原画	Zoff
326	江口寿史	Zoff×江口寿史 コラボレーション キャンペーン	2018 (平成30)	出力原画	Zoff
327	江口寿史	Zoff×江口寿史 コラボレーション キャンペーン	2018 (平成30)	出力原画	Zoff
328	江口寿史	セゾンカード カウンターレディー	2019 (令和元)	出力原画	クレディセゾン
329	江口寿史	吉祥寺サンロード 2019夏キャンペー ン メインアド	2019 (令和元)	出力原画	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
330	江口寿史	吉祥寺サンロード 2019夏キャンペー ン メインアド	2019 (令和元)	出力原画	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
331	江口寿史	吉祥寺サンロード 2019夏キャンペー ン アドフラッグ10点	2019 (令和元)	出力原画	吉祥寺サンロード 商店街振興組合
332	江口寿史	クレヴィア西荻窪 広告	2020 (令和2)	出力原画	伊藤忠都市開発
333	江口寿史	クレヴィア西荻窪 広告	2020 (令和2)	出力原画	伊藤忠都市開発
334	江口寿史	何? (習作)	2019 (令和元)	出力原画	
<b>等身大スタンドポップ・壁シート貼り作品</b>					
335	江口寿史	街カードフェスタ池袋	2015 (平成27)	出力原画	クレディセゾンほか
336	江口寿史	学生募集用パンフレット 「2015入試ガイド」	2014 (平成26)	出力原画	桜美林大学
337	江口寿史	水俣市観光キャンペーンTシャツ 黒・青・紫	2013 (平成25)	出力原画	
338	江口寿史	NU茶屋町プラス 5周年キャンペーン	2016 (平成28)	出力原画	
339	江口寿史	「はじめて投票するあなたへ、どうし ても伝えておきたいことがあります。」 単行本カバー 着彩出力	2016 (平成28)	出力原画	ブルーシープ
340	江口寿史	セゾンカード カウンターレディー	2016 (平成28)	出力原画	クレディセゾン
341	江口寿史	街カードフェスタ池袋・3点	2017 (平成29)	出力原画	クレディセゾンほか
342	江口寿史	街カードフェスタ池袋・3点	2018 (平成30)	出力原画	クレディセゾンほか

343 江口寿史 スケッチ5(習作) 2020 (令和2) 出力原画

344 江口寿史 スケッチ8(習作) 2021 (令和3) 出力原画

### 映像作品

345 江口寿史 TOCOTOCOTV 2017 (平成29) 12分 TOCOTOCOTV

346 江口寿史 江口寿史ライブスケッチ I  
金沢21世紀美術館 2018 (平成30) 10分

347 江口寿史 江口寿史ライブスケッチ II  
明石市立文化博物館 2019 (令和元) 19分

---

\* 出品目録の掲載順序は、陳列順序とは一致していない。

\* 原画=手描き完成稿 出力原画=データ完成稿の出力 複製=手描き完成稿の複製出力 線画=ペン描き完成素描 下絵=鉛筆画

EGUCHI HISASHI  
illustration exhibition [Kanojo]

# 江口寿史

イラストレーション展

世界の誰にも描けない君の絵を描いている

# 彼女

2021 7/10 [sat] ~ 9/5 [sun] 9:30~17:00 (入場は16:30まで) 休館日: 月曜日(ただし8/9を除く)、8/10[火]

## 北海道立旭川美術館

江口寿史展公式ホームページ▶



一般: 1,200円(1,000円) / 高大生: 700円(500円) / 中学生: 400円(300円) / 小学生以下無料(要保護者同伴)

主催: 北海道立旭川美術館 / 北海道新聞社 / 江口寿史実行委員会 後援: 旭川市 / 旭川市教育委員会 企画制作: 東京新聞 / KOTOBURI STUDIO 監修: 滝見清(美術評論家)





清楚でタフ、キュートでたおやか。  
現代を生きる女性のリアルな姿を描く——  
40年にわたるイラストレーションの仕事から  
少女像・女性像だけを集めた、  
ありそうでなかったコンピレーション+新作展。

週刊少年ジャンプの「すすめ!! バイレーツ」(77年)「ストップ!! ひばりくん!」(81年)など軽快なコメディで人気漫画家としてスタートした江口寿史。だが彼の描くキュートでクール、お酒落な「女の子」は瞬間に人気を博し、90年代以降は現代美人画のジャンルを独走している。若者文化を巧みに切り取り、青春を映し出す一枚の物語—女性の美しさを果てなく追い求めた40年の軌跡を、約400点のイラストで紹介する2021年、最新の江口寿史ワールド。

### ライブスケッチ キレッキレの即興素描を目撃せよ!

7月24日[土]10:00~16:30 美術館講堂

公募女性モデルをボールペンで江口スタイルに激写。作品は展示、本人に贈呈します。モデルは事前の申し込み&抽選による限定20人。ライブスケッチの観覧は自由(混雑時は、お待ちいただくことがあります)。

### ライブトーク 江口寿史×楠見清(漫画評論家)

7月25日[日]14:00~15:30 美術館講堂

本展監修・楠見氏が現代の美人画家・江口寿史の魅力に迫ります。聴講は事前の申し込み&抽選による限定30人。



#### ■申し込み方法■

往復ハガキ(往復ハガキ以外は受け付けません)に、①参加希望イベント、②氏名およびフリガナ(複数名で申し込む場合は全員分)、③年齢、④郵便番号・住所、⑤携帯電話番号、⑥ライブスケッチは希望時間帯(午前/午後早め/夕方/いつでも)を記入し、下記までお申込みください。

〒070-0044 旭川市常盤公園内 北海道立旭川美術館「江口寿史展」係まで  
\*応募の際の個人情報は、本事業以外の目的では使用しません。

#### ■お申込み締切■

7月6日[日]必着 抽選の場合、当選者発表は発送に代えさせていただきます(開催1週間前までに通知します)。当落やキャンセル待ち等に関してのご質問には一切お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

ご来場の皆様へ 新型コロナウイルス感染拡大防止についてのおお願い

●発熱や体調不良等の症状のある方はご来場をお控えください。●ご来場の際は、「マスク着用」、「手洗い消毒」、「検温」をお願いします。●受付時には入場をお時間をいただく場合がございますので、ご了承ください。●来場者や職員に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合にその事実をお客様へお伝えするための「連絡先登録」にご協力をお願いします。

\*展覧会およびイベントの予定は、やむを得ず変更となることがございます。その場合は、展覧会公式ホームページ、および当館ホームページにて発表いたします。

販売券発売所 (7/9[金]まで) 北海道立旭川美術館/ローソンチケット(ℓコード 11487)/セブンチケット(セブンコード 087-847)/チケットぴあ(Pコード 685-522)/札幌市内道新プレイガイド/道新プレイガイドオンラインストアほか ※7月10日以降、ローソンチケット/セブンチケット/チケットぴあ/道新プレイガイドオンラインストアでは当日券を販売します。

©Shigeyuki, "ALL ABOUT POP" (2021) CDジャケット design (c) 2010/11 by Shigeyuki / PCユー— 65周年記念誌 design (c) 2011/12 by UA&Wain Gallery / 72号表紙 design ©2021 Epoch Media design, Tomoko Ohgaki Shiroki art

### 第2展示室のご案内「北の海辺を旅する」

—さまざまな海の表現を紹介します。

会期: 7月10(土)  
~9月5(日)

一般 260(1100)円  
高校生 150(1100)円

※1. 19歳以上24歳未満の青少年  
※中学生以下は70歳以上高齢者  
1層目には高校生無料  
大人1名1770円  
幼児(3歳以下)は無料



資料正装(人9名) 1972年 3000円

## 北海道立旭川美術館

〒070-0044 旭川市常盤公園内 tel. 0166-25-2577

旭川美術館公式 Twitter



(交通案内) ●徒歩/ 旭川駅南口から約20分 ●バス/ 旭川駅北側の1乗換の14番バス(1乗換1丁目から3・23・24・33・35番のバスに乗車。最寄りバス停は4番4丁目(3・33・35番)から徒歩5分、旭川西1丁目(23・24番)から徒歩3分、またはバス停「常盤公園前」(徒歩7分)を経由するバスもご利用できます。●タクシー/ 旭川駅南口から約10分、800円程度 ●駐車場/ 常盤公園駐車場(無料)/ 9:00~17:00までご利用いただけますが台数に限りがあります。



# 生誕 100 年 放浪の天才画家 山下清展

YAMASHITA KIYOSHI Retrospective

会 期：9月18日(土)～11月23日(火・祝)

主 催：北海道立旭川美術館、山下清展旭川市民実行委員会

共 催：北海道新聞旭川支社

放浪の天才画家といわれる山下清（1922～1971）は東京に生まれ、49歳という若さで亡くなったその短い生涯は、激動の時代である昭和において波乱に満ちていた。映画やテレビドラマになったこともあり、美術ファンのみならず幅広い層に支持される一方で、マスコミやフィクションが伝えたイメージは真の姿と異なるところがあり、作品や資料、本人の文章によって画家として再評価されている。

本展は、少年時代の初期の作品をはじめ、放浪をはじめた戦時中から戦後の作品、放浪日記、晩年の作品まで貼絵、油彩や水彩画、ペン画、陶磁器など約130点を展示。作品とともに本人のコメントなどをあわせて紹介し、山下清が何を考え、何を感じながら作品を生み出したのか、芸術家としてのみならず一人の人間としての「真の姿」に迫った。幅広い年齢層に支持を受け、1日平均400名を越える23,888名の観覧者を集めた。歴代特別展観覧者ランキング10位となった。

## ■関連事業

[記念講演会「家族が語る山下清」]

講 師：山下 浩氏（山下清作品管理事務所代表、山下清 甥）

会 場：講堂（事前募集制、聴講無料）



9月18日(土) 午前11時～(約60分)

参加人数：30名



9月18日(土) 午後2時～(約60分)

参加人数：24名



11月7日(日) 午前10時～(約60分)

参加人数：29名



11月7日(日) 午後2時～(約60分)

参加人数：21名

[30分でわかる！見どころ解説]

講師：関口 千代絵（学芸員）

会場：講堂（事前募集制、聴講無料）



9月24日（金）午後2時～（約30分）

参加人数：29名



9月25日（土）午後2時～（約30分）

参加人数：26名



9月26日（日）午後2時～（約30分）

参加人数：26名



11月5日（金）午後2時～（約30分）

参加人数：23名



11月12日（金）午後2時～（約30分）

参加人数：24名



11月19日（金）午後2時～（約30分）

参加人数：7名

[教員のための鑑賞研修]

10月23日（土）午前11時～（約60分）

講師：関口 千代絵（学芸員）

会場：講堂、第1展示室（事前募集制、参加無料）

参加人数：16名

[ギャラリー・トーク]

講師：マダムケロコ氏（FMリベールパーソナリティー）、関口 千代絵（学芸員）

会場：第1展示室（事前募集制、要観覧券）



10月26日（火）午後6時～（約60分）

参加人数：11名



11月19日（金）午後6時～（約60分）

参加人数：24名

#### [親子芸術鑑賞会]

11月6日(土) 午前11時30分～(約4時間30分)

親子芸術鑑賞会「ココロイロイロ」

講師：山下 浩氏(山下清作品管理事務所代表、山下清 甥)、関口 千代絵(学芸員)

会場：講堂、第1展示室(事前募集制、要観覧券)

参加人数：21名

#### [オリエンテーション]

講師：学芸員

会場：講堂

実施回数：15回

参加者数：276名

(希望団体対象の解説、予約制、参加無料)

#### ■主な新聞記事等

北海道新聞 社告：7/3 取材記事：9/15 9/19 9/22 10/5 11/5 11/11 11/20 広告：7/29 7/29(夕) 7/30 8/1  
8/2(夕) 8/5(夕) 8/11 8/12 8/12(夕) 8/13 8/13(夕) 8/14 8/14(夕) 8/17 8/17(夕) 8/19(夕) 8/20 8/22  
8/23 8/23(夕) 8/24 8/25 8/25(夕) 8/26 8/28 8/30 8/31 9/1 9/4 9/5 9/7 9/9 9/11 9/12 9/14 9/16  
9/19 9/20 9/21 9/23 9/25 9/26 9/28 9/29 9/30 10/2 10/3 10/4 10/5 10/6 10/9 10/12 10/13 10/18  
10/19 10/20 10/21 10/22 10/24 10/26 10/27 10/28 10/29 10/30 10/31 11/1 11/2 11/3 11/5 11/6  
11/7 11/8 11/9 11/10 11/11 11/12 11/13 11/16 11/19 11/21

毎日新聞 取材記事：9/29 10/8 10/19 10/29

あさひかわ新聞 11/2

北海道通信 10/5 10/29 11/8 11/10 11/29

ライナー 10/29

FM りべる 10/12

#### ■広報印刷物

ポスター：B2 縦、OK トップコートマット N 135 kg、片面カラー、1,900 枚

チラシ：A4 縦、OK トップコートマット N 110 kg、両面カラー、25,000 枚

観覧券：(招待券) 縦 140×横 60mm、(一般券) 縦 140×横 60mm、OK トップコートマット N 90 kg、片  
面カラー、25,000 枚

デザイン：磯 優子(文編図工室)

製作：株式会社総北海



## 放浪の天才画家 山下清展 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)
1	山下清	あしなが蜂	1934(昭和9)	貼絵	13.0×19.5
2	山下清	蝶々	1934(昭和9)	貼絵	12.0×17.0
3	山下清	ほたる	1934(昭和9)	貼絵	12.0×17.5
4	山下清	せみ	1934(昭和9)	貼絵	13.5×18.0
5	山下清	とんぼ	1934(昭和9)	貼絵	12.0×17.0
6	山下清	蝶	1934(昭和9)	貼絵	13.5×19.0
7	山下清	ラジオ体操	1936(昭和11)	貼絵	29.0×37.5
8	山下清	餅つき	1935(昭和10)	貼絵	28.0×37.0
9	山下清	剣道	1936(昭和11)	貼絵	28.0×36.5
10	山下清	柔道	1937(昭和12)	貼絵	29.0×38.0
11	山下清	寝る支度をしているところ	1936(昭和11)	貼絵	27.5×36.5
12	山下清	身体検査	1937(昭和12)	貼絵	29.0×37.0
13	山下清	就寝	1937(昭和12)	貼絵	29.0×37.0
14	山下清	学校で活動写真を写している所	1938(昭和13)	貼絵	28.0×36.5
15	山下清	ともだち	1938(昭和13)	貼絵	24.0×33.0
16	山下清	農園	1937(昭和12)	貼絵	29.0×37.5
17	山下清	雪だるま	1937(昭和12)	貼絵	29.0×37.0
18	山下清	園芸作業	1939(昭和14)	貼絵	58.5×76.0
19	山下清	鉢花	1937(昭和12)	貼絵	29.0×38.5
20	山下清	栗	1938(昭和13)	貼絵	23.0×32.0
21	山下清	ゆり	1938(昭和13)	貼絵	57.0×75.0
22	山下清	桜	1939(昭和14)	貼絵	23.5×34.5
23	山下清	菊	1939(昭和14)	貼絵	75.0×57.0
24	山下清	菊	1940(昭和15)	貼絵	75.0×57.0
25	山下清	さるすべり	1940(昭和15)	貼絵	25.0×30.5
26	山下清	もくれん	1940(昭和15)	貼絵	30.0×24.0
27	山下清	アキノキリンソウ	1943(昭和18)	貼絵	31.0×25.0
28	山下清	金せん花	1949(昭和24)	貼絵	25.0×35.0
29	山下清	観兵式	1937(昭和12)	貼絵	38.0×58.5
30	山下清	軍艦	1938(昭和13)	貼絵	57.5×76.0

31	山下清	高射砲	1938(昭和13)	貼絵	58.0×76.0
32	山下清	鉄条網	1938(昭和13)	貼絵	58.0×76.0
33	山下清	学園から出かけるところ	1955(昭和30)	鉛筆画	14.5×20.5
34	山下清	汽車道を歩いているところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
35	山下清	袋井で夕飯を貰っているところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
36	山下清	草津温泉の電車を歩いているところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
37	山下清	トンネルをくぐる時のこと	1954(昭和29)	鉛筆画	18.0×25.5
38	山下清	新しいリュックの中へ品物をしまうところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
39	山下清	寝る時の事	1954(昭和29)	鉛筆画	18.0×25.5
40	山下清	熱海の海岸の景色を見ながら歩いているところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
41	山下清	水に溺れた時の事	1954(昭和29)	鉛筆画	18.0×25.5
42	山下清	東海道線の島田で夕飯を貰いにいくところ	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
43	山下清	易者に運勢を見て貰った時の事	1954(昭和29)	鉛筆画	18.0×25.5
44	山下清	うすい峠	1954(昭和29)	鉛筆画	14.5×20.5
45	山下清	埼玉県熊谷の花火	1955(昭和30)	鉛筆画	14.5×20.5
46	山下清	練兵場へ遠足	1940(昭和15)	貼絵	58.5×76.5
47	山下清	上野不忍池	1940(昭和15)	貼絵	58.0×76.0
48	山下清	上野の五重塔	1940(昭和15)	貼絵	75.0×57.0
49	山下清	遠足	1950(昭和25)	貼絵	53.0×76.0
50	山下清	長岡の花火	1950(昭和25)	貼絵	53.0×75.0
51	山下清	桜島	1954(昭和29)	貼絵	54.0×76.5
52	山下清	横浜埠頭にて	1956(昭和31)	ペン画	23.5×26.3
53	山下清	東京オリンピック	1964(昭和39)	ペン画	38.5×30.0
54	山下清	本の挿し絵	1957(昭和32)	ペン画	26.2×38.0
55	山下清	花の絵の下書き	不詳	ペン画	24.2×33.0
56	山下清	蜂1	不詳	ペン画	27.0×24.0
57	山下清	蜂2	不詳	ペン画	27.0×24.0
58	山下清	蝶々	不詳	ペン画	27.0×24.0
59	山下清	かたつむり	不詳	ペン画	27.0×24.0
60	山下清	とんぼ	不詳	ペン画	27.0×24.0
61	山下清	さかな	不詳	ペン画	27.0×24.0

62	山下清	伊豆大島の風景	1954(昭和29)	貼絵	54.0×76.0
63	山下清	二重橋	1937(昭和12)	貼絵	37.0×56.0
64	山下清	上野の地下鉄	1937(昭和12)	貼絵	36.0×56.0
65	山下清	庭	1937(昭和12)	貼絵	30.0×39.0
66	山下清	田舎の風景	1937(昭和12)	貼絵	47.0×62.0
67	山下清	上野の東照宮	1939(昭和14)	貼絵	58.0×75.5
68	山下清	八幡様の鳥居	1939(昭和14)	貼絵	58.0×76.0
69	山下清	神宮外苑	1950(昭和25)	貼絵	60.0×80.0
70	山下清	金町の魚つり	1950(昭和25)	貼絵	53.0×78.0
71	山下清	山の頂上から見た景色	1950(昭和25)	貼絵	55.0×76.0
72	山下清	関門海峡	1956(昭和31)	ペン画	36.5×40.0
73	山下清	阿波の鳴戸	1956(昭和31)	ペン画	21.8×33.8
74	山下清	岩手の鹿踊り	1956(昭和31)	ペン画	30.2×24.1
75	山下清	富士山	1957(昭和32)	ペン画	53.0×37.5
76	山下清	はまごう	1956(昭和31)	ペン画	26.5×34.5
77	山下清	仙台の七夕	1956(昭和31)	ペン画	39.0×30.0
78	山下清	松島風景1	1956(昭和31)	ペン画	27.9×36.4
79	山下清	松島風景2	1956(昭和31)	ペン画	27.9×36.4
80	山下清	秋田の竿灯	1957(昭和32)	ペン画	39.5×30.3
81	山下清	市川の風景	1951(昭和26)	油彩	52.0×44.0
82	山下清	つばき	1951(昭和26)	油彩	直径20.5
83	山下清	桜	1951(昭和26)	油彩	直径20.5
84	山下清	ストックと矢車草	1951(昭和26)	油彩	直径20.5
85	山下清	ラッパ水仙	1951(昭和26)	油彩	直径15.0
86	山下清	チューリップ	1951(昭和26)	油彩	直径20.5
87	山下清	お蝶夫人屋敷	1956(昭和31)	ペン画	28.0×35.5
88	山下清	岐阜の大仏	1957(昭和32)	ペン画	53.0×38.0
89	山下清	奈良二月堂	1957(昭和32)	ペン画	35.5×43.0
90	山下清	養老の滝	1957(昭和32)	ペン画	39.0×30.0
91	山下清	別府のワニ	1956(昭和31)	ペン画	26.5×23.3
92	山下清	グレート・デン	1957(昭和32)	ペン画	33.5×29.5

93	山下清	トンネルのある風景	1956(昭和31)	ペン画	24.0×24.0
94	山下清	与賀神社	1957(昭和32)	ペン画	30.8×38.8
95	山下清	阿波踊り	1956(昭和31)	ペン画	23.2×26.3
96	山下清	天狗久さんの仕事場	1956(昭和31)	ペン画	26.5×23.3
97	山下清	小石川の後樂園	1960(昭和35)	ペン画	24.0×33.0
98	山下清	ハイデルベルクの古城	1964(昭和39)	貼絵	44.0×52.0
99	山下清	パリのサクレール寺院	1962(昭和37)	貼絵	45.5×53.0
100	山下清	スイスの町	1963(昭和38)	貼絵	46.0×53.5
101	山下清	スイス風景	1963(昭和38)	貼絵	45.5×53.0
102	山下清	ロンドンのタワーブリッジ	1965(昭和40)	貼絵	44.0×52.0
103	山下清	自分の顔	1950(昭和25)	貼絵	76.0×53.0
104	山下清	ラ・ムスメ(娘)-ゴッホによる	1940(昭和15)	貼絵	75.0×57.0
105	山下清	ぼけ	1951(昭和26)	油彩	58.0×44.0
106	山下清	白隠禅師の墓(原)	不詳	版画	27.0×35.0
107	山下清	オランダの風車	1961(昭和36)	水彩画	54.0×36.5
108	山下清	ストックホルムの市役所	1961(昭和36)	水彩画	76.0×56.0
109	山下清	ストックホルムの夜景	1961(昭和36)	水彩画	54.0×74.0
110	山下清	コペンハーゲンの人魚像	1961(昭和36)	水彩画	37.5×56.5
111	山下清	パリの凱旋門	1961(昭和36)	ペン画	56.0×77.0
112	山下清	パリのノートルダム寺院	1961(昭和36)	水彩画	76.0×56.0
113	山下清	パリのムーランルージュ	1961(昭和36)	水彩画	56.0×38.0
114	山下清	パリのエッフェル塔	1961(昭和36)	水彩画	73.5×54.0
115	山下清	ベニスのサンマルコ寺院	1961(昭和36)	水彩画	55.5×76.0
116	山下清	ベニスのゴンドラ風景	1961(昭和36)	水彩画	54.0×36.5
117	山下清	スイスの町	1961(昭和36)	ペン画	54.5×74.0
118	山下清	ベニスのゴンドラ風景	1956(昭和31)	大皿	直径37.0
119	山下清	ヨーロッパの壺	不詳	壺	高さ22.0/直径18.0
120	山下清	花もも(九谷焼)	1956(昭和31)	色絵蓋物	高さ12.0/直径25.0
121	山下清	群鶏(布志名焼)	不詳	ガレナ釉大皿	直径45.0
122	山下清	指書き模様の皿(布志名焼)	1956(昭和31)	大皿	直径33.3
123	山下清	大文字焼風景(牛ノ戸焼)	1956(昭和31)	鉄釉壺	高さ27.0/直径27.0

124	山下清	皇居前広場(東京)	不詳	版画	27.0×35.0
125	山下清	富士(吉原)	不詳	版画	27.0×35.0
126	山下清	牧の原(金谷)	不詳	版画	27.0×35.0
127	山下清	熱田神宮(名古屋)	不詳	版画	27.0×35.0
128	山下清	三条大橋(京都)	不詳	版画	27.0×35.0

---

\* 出品目録の掲載順序は、陳列順序とは一致していない。



# 放浪の天才画家

YAMASHITA KIYOSHI Retrospective

# 山下清展



《放浪の天才》(部分)絵巻 1950年  
© Kiyoshi Yamashita 2021

2021.9月18日|土|—11月23日|火・祝|

開館時間：午前9時30分—午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし9月20日、11月1日を除く。)、9月21日(火)

観覧料：一般1,000(800)円、高大生800(600)円、中学生以下無料

\*〔 〕内は前売り、10名以上の団体料金。\*リピーター割引、旭川リンクリンクミュージアムによる割引料金。  
\*観覧者手帳をお持ちの方は無料。\*本展の観覧券は令和3(2021)年9月17日(金)まで当館ほかで販売します。

- 主催：北海道立旭川美術館、山下清展旭川市民実行委員会
- 共催：北海道新聞旭川支社
- 後援：旭川市、旭川市教育委員会、愛別町教育委員会、上川町教育委員会、鷹栖町教育委員会、  
当麻町教育委員会、美瑛町教育委員会、東川町教育委員会、東神楽町教育委員会、  
比布町教育委員会、NHK旭川放送局、旭川ケーブルテレビ「ボネト」、FMワバー、  
あさひかわ新聞、旭川商工会議所、旭川美術協賛会
- 協力：山下清作品管理事務所
- 企画協力：ステップ・イースト

## 北海道立旭川美術館

Hokkaido Asahikawa Museum of Art

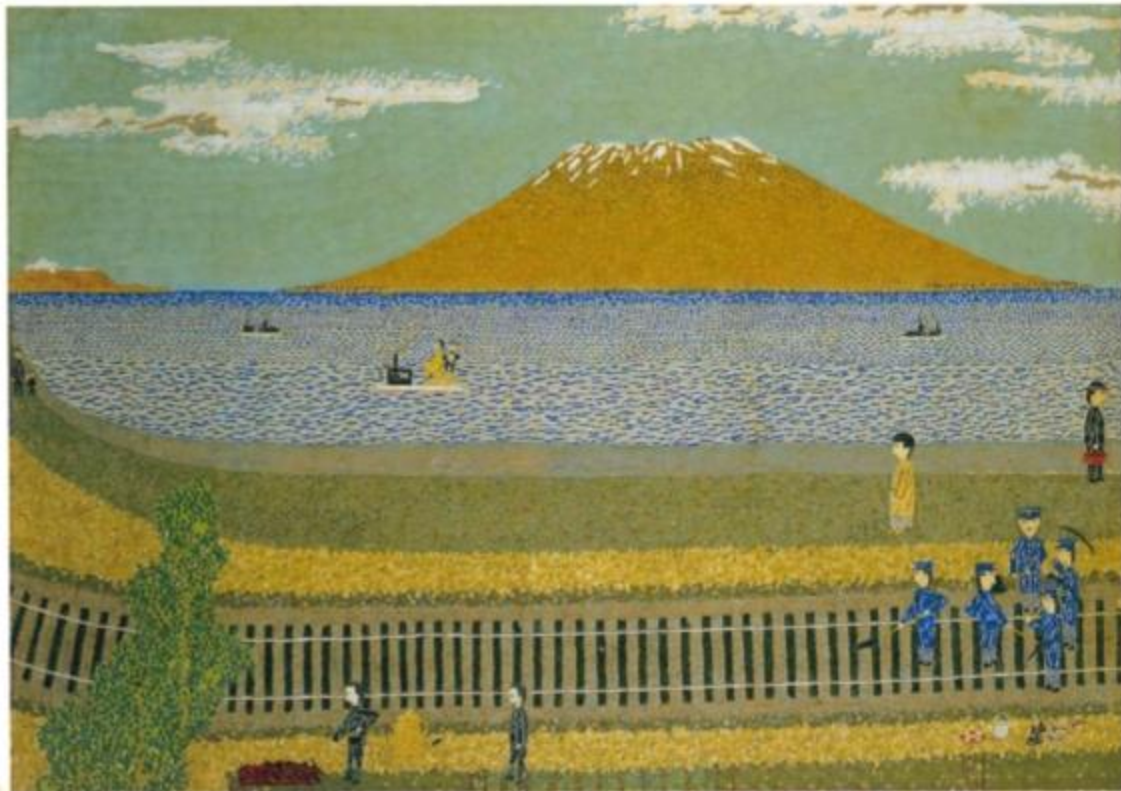
〒070-0044 旭川市宮野公園内 TEL0166-25-2577

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/abj/index.htm>

[@Asahikawa\\_Art](#)







《放浪》 絵巻 1954年



《ともだち》 絵巻 1938年



《東京オリンピック》 ベン画 1964年



《ロンドンのタワーブリッジ》 絵巻 1965年



《パリのサクレクール寺院》 絵巻 1962年  
©Kiyoshi Yamashita 2021

放浪の天才画家  
YAMASHITA KIYOSHI Retrospective

# 山下清展

放浪の天才画家といわれる山下清(1922-1971)は東京生まれ、49歳という若さで亡くなったその短い生涯は、激動の時代である昭和において波乱に満ちた人生でした。映画やテレビドラマになったこともあり、美術ファンのみならず幅広い層に支持されています。一方で、マスコミやフィクションが伝えたイメージは真の姿と異なるところがあり、作品や資料、本人の文章によって画家として再評価がされています。

本展は、少年時代の初期の作品をはじめ、放浪をはじめた戦時中から戦後の作品、放浪日記、晩年の作品まで絵巻、油彩や水彩画、ペン画、陶磁器などの約130点を展示します。作品とともに本人のコメントなどをあわせて紹介し、山下清が何を考え、何を感しながら作品を生み出したのか、芸術家としてのみならず一人の人間としての「真の姿」に迫ります。



《自分の顔》 絵巻 1950年

あわせて楽しむイベント

○山下清展記念講演会  
「家族が語る山下清」

日時：9月18日(土)  
午前11時～12時、午後2時～3時  
講師：山下清氏  
(山下清作品管理事務所代表、山下清の甥)  
会場：当館講堂(定員30名 聴講無料)  
申込：7月27日(火)より電話(0166-25-2577  
(月曜休館)9:30～17:00)にて受付

○30分でわかる!  
学芸員の見どころ解説

日時：9月24日(金)25日(土)、26日(日)  
各日午後2時～(約30分)  
講師：当館学芸員  
会場：当館講堂(定員30名 聴講無料)  
申込：7月27日(火)より電話(0166-25-2577  
(月曜休館)9:30～17:00)にて受付

第2展示室のご案内

○「木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から」

Wood Sculptures by the Winners of  
Two Major Japanese Sculpture Prizes

令和3年9月18日(土)～  
11月23日(火・祝)

旭川美術館が誇る木の造形のコレクションから、平野田中實と中原保二郎賞という、日本を代表するふたつの彫刻賞の受賞作家の作品を紹介します。

観覧料：一般260(210)円  
高大生150(110)円  
\*( )内は10名以上の団体料金。  
中学生以下および65歳以上の方などは無料。  
土曜日は高校生無料。11月1～7日(芸術週間)は無料。



渡川 一  
《ノコギリのあるかたち一〇四》  
1994年 当館蔵



交通案内

- 徒歩：旭川駅か約20分。
- バス：旭川駅北側の1条通の14番バス停(1条8丁目)か63-23-24-33-35番のバスに乗り、最寄りのバス停は(4条4丁目) (3-33-35番)、徒歩5分。または(8条西1丁目) (23-24番)、徒歩3分。また、「旭川公園前」を降りるバス(バス停から徒歩7分)もご利用いただけます。
- タクシー：旭川駅前から10分、800円程度。
- 駐車場：常盤公園駐車場(無料/午前9時～午後5時)もご利用いただけますが、台数に限りがあります。

※イベントの予定は変更となることがございます。  
ホームページ等でご確認ください。  
※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

北海道立旭川美術館  
Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内  
TEL0166-25-2577  
<http://www.dokyoai.pref.hokkaido.jp/hk/stj/index.htm>  
@Asahikawa\_Art



# 神田一明、日勝展

Paintings by the KANDA Brothers: KAZUAKI and NISSHO

会 期：12月18日(土)～2022年3月13日(日)

主 催：北海道立旭川美術館

共 催：北海道新聞旭川支社

協 力：神田日勝記念美術館

終戦間近の1945年8月、神田家は東京市板橋区練馬（現・東京都練馬区練馬）から、一家で河東郡鹿追村（現・鹿追町）に入植した。長男・一明は帯広柏葉高校から東京藝術大学に進学し、卒業後は帰道して北海道教育大学旭川分校（現・北海道教育大学旭川校）に勤務しながら行動展や全道展などの公募展で活躍。安井賞の受賞候補になるなど、具象性を残した表現主義的な作風で高く評価されてきた。3歳年下の次男・日勝は中学で美術部に入り、兄に教わりつつ油彩をはじめ、中学を卒業後は家業の農業に従事しながら独立展や全道展などで活躍。32歳の若さで夭逝したものの、独自の魅力をたたえたその作品は今日なお根強い名気を保っている。

北海道内の美術館等が連携し、それぞれの施設や所蔵作品を相互に紹介して鑑賞の機会や楽しみを提供することを目的とする「アートギャラリー北海道」事業の一環として開催した本展では、道立美術館および鹿追町の神田日勝記念美術館が所蔵する二名の代表的な作品を中心に、旭川で活動を続ける一明の主要な作品から近作までを加えて展覧。画家として別々の道を歩んだ兄弟の足跡と、決して途切れることのない絆を描き出した。

日勝の生前は実現しなかった兄弟二人展とあって注目を集め、厳寒期の開催にもかかわらず4,060名の観覧者を集めた。

## ■関連事業

[講演会「神田兄弟とその時代」]

12月18日(土) 午後2時～(約90分)

講 師：藤村 克裕氏（美術家、元京都芸術大学教授）

会 場：講堂（事前募集制、聴講無料）

参加人数：35名

[講演会「神田日勝の生涯とその作品—作家没後50年を経て」]

1月22日(土) 午後2時～(約90分)

講 師：川岸 真由子氏（神田日勝記念美術館学芸員）

会 場：講堂（事前募集制、聴講無料）



参加人数：24名

[講座「神田一明と旭川の美術」]

2月5日(土) 午後2時～(約60分)

講師：門間 仁史(主任学芸員)

会場：講堂(事前募集制、聴講無料)

参加人数：25名

[30分でわかる!学芸員の見どころ解説]

講師：門間 仁史(主任学芸員)

会場：講堂(事前募集制、聴講無料)



1月15日(土) 午後2時(約30分)

参加人数：17名



2月19日(土) 午後2時(約30分)

参加人数：18名

[教員のための鑑賞研修]

1月15日(土) 午前11時～(約60分)

講師：門間 仁史(主任学芸員)

会場：講堂、第1展示室(事前募集制、参加無料)

参加人数：13名

[オリエンテーション]

講師：学芸員

会場：講堂

実施回数：2回

参加人数：24名

(希望団体対象の解説、予約制、参加無料)

■主な新聞記事等

北海道新聞 社告：11/21 取材記事：12/17 12/19 1/24(十勝帯広面) 広告：11/22 11/23 11/24 11/25 11/26  
11/28 11/29 11/30 12/1 12/2 12/7 12/8 12/10 12/11 12/12 12/14 12/15 12/16 12/18 12/19 12/20  
12/21 12/21(夕) 12/22 12/23 12/24 12/26 12/27 12/28 12/29 12/30 12/31 1/4 1/5 1/6 1/9 1/10

1/11 1/12 1/13 1/14 1/15 1/15(夕) 1/16 1/17 1/18 1/19(夕) 1/22 1/23 1/24 1/25 1/25(夕) 1/26  
1/27 1/28 1/28(夕) 1/29 1/30 1/31 2/1(夕) 2/4 2/5 2/6 2/7 2/7(夕) 2/8 2/10 2/15(夕) 2/17 2/19  
2/20 2/21 2/22 2/23 2/24 2/25 2/26 2/27 2/28 3/2 3/6 3/7 3/7(夕) 3/8

十勝毎日新聞 12/20

毎日新聞 12/29

北海道通信 1/17

#### ■広報印刷物

ポスター：B2 縦、OK トップコートマット N 135 kg、片面カラー、1,400 枚

チ ラ シ：A4 縦、OK トップコートマット N 110 kg、両面カラー、17,000 枚

観 覧 券：(招待券) 縦 140×横 65mm、(一般券等) 縦 140×横 60mm、OK トップコートマット N 90 kg、  
片面カラー、9,000 枚

パンフレット：A3 二つ折り (A4 縦)、ミューマット 110kg、5,000 部

デザイン：磯 優子 (文編図工室)

製 作：須田製版株式会社

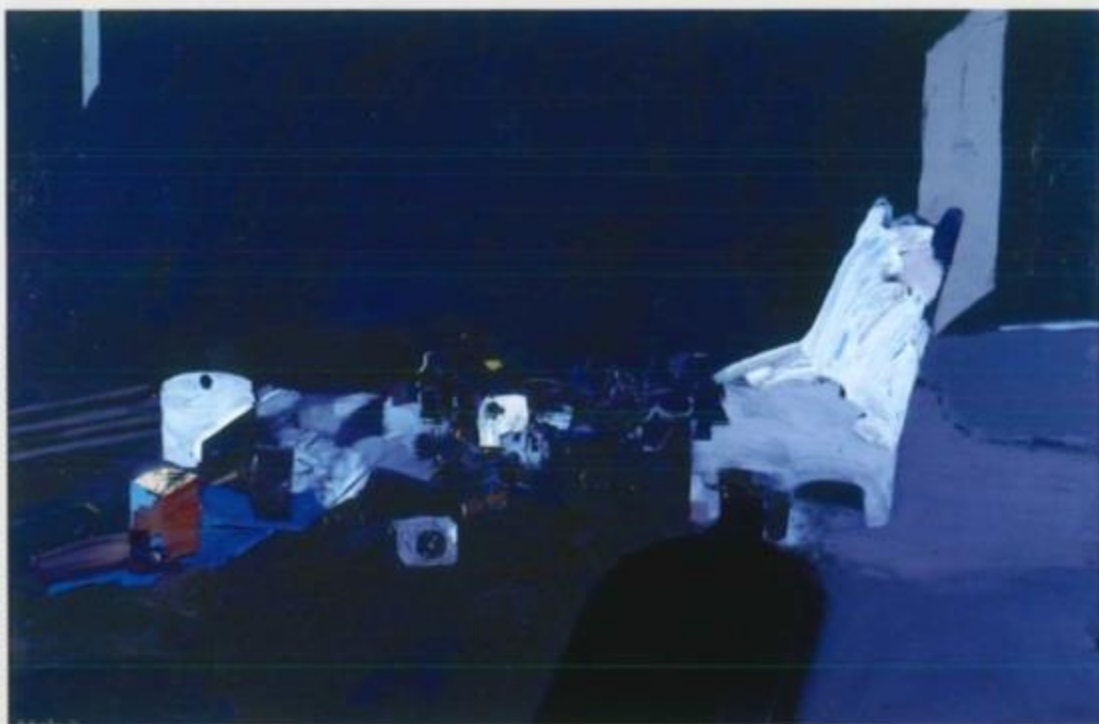
## 神田一明、日勝展 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	所蔵先
1	神田一明	裸婦	1959(昭和34)	油彩／キャンバス	作家蔵
2	神田一明	室内 A	1960(昭和35)	油彩／キャンバス	作家蔵
3	神田一明	赤い室内	1961(昭和36)	油彩／キャンバス	北海道立近代美術館蔵
4	神田一明	廃品風景	1961(昭和36)	油彩／キャンバス	作家蔵
5	神田一明	室内静物	1962(昭和37)	油彩／キャンバス	作家蔵
6	神田一明	灰色の家(廃屋)	1963(昭和38)	油彩／キャンバス	作家蔵
7	神田一明	家族(A)	1963(昭和38)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
8	神田一明	家族 C	1968(昭和43)	油彩／キャンバス	作家蔵
9	神田一明	ストーブのある室内	1964(昭和39)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
10	神田一明	赤い室内 B	1964(昭和39)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
11	神田一明	青い静物 A	1973(昭和48)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
12	神田一明	丸テーブルのある静物 A	1975(昭和50)	油彩／キャンバス	作家蔵
13	神田一明	青の静物 C	1976(昭和51)	油彩／キャンバス	作家蔵
14	神田一明	静物A	1976(昭和51)	油彩／キャンバス	当館蔵
15	神田一明	窓のある室内	1981(昭和56)	油彩／キャンバス	当館蔵
16	神田一明	黄色い椅子のある室内	1987(昭和62)	油彩／キャンバス	作家蔵
17	神田一明	舟の見える風景	1974(昭和49)	油彩／キャンバス	作家蔵
18	神田一明	釧路川風景	1979(昭和54)	油彩／キャンバス	作家蔵
19	神田一明	待つ人 B	1979(昭和54)	油彩／キャンバス	作家蔵
20	神田一明	読む人	1980(昭和55)	油彩／キャンバス	作家蔵
21	神田一明	放心する人 A	1984(昭和59)	油彩／キャンバス	作家蔵
22	神田一明	その日 A	1988(昭和63)	油彩／キャンバス	作家蔵
23	神田一明	夕暮れに ' 92	1992(平成4)	油彩／キャンバス	作家蔵
24	神田一明	飢える C	1996(平成8)	油彩／キャンバス	作家蔵
25	神田一明	ふたり B	1997(平成9)	油彩／紙ボード	作家蔵
26	神田一明	待っていた部屋	2002(平成14)	油彩／キャンバス	作家蔵
27	神田一明	母と子	2003(平成15)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
28	神田一明	室内静物	2007(平成19)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
29	神田一明	猫と女	2012(平成24)	油彩／ベニヤ板	作家蔵
30	神田一明	K氏の時間	2017(平成29)	油彩／キャンバス	作家蔵

31	神田一明	彫刻をする女	2021(令和3)	油彩／キャンバス	作家蔵
32	神田一明	自画像	不明	油彩／紙ボード	作家蔵
33	神田日勝	自画像	1956(昭和31)頃	油彩／キャンバス	神田ミサ子氏蔵 (神田日勝記念美術館寄託)
34	神田日勝	瘦馬	1956(昭和31)	油彩／ベニヤ板	帯広市教育委員会蔵 (北海道立帯広美術館寄託)
35	神田日勝	家	1960(昭和35)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
36	神田日勝	ゴミ箱	1961(昭和36)	油彩／ベニヤ板	神田ミサ子氏蔵 (神田日勝記念美術館寄託)
37	神田日勝	人	1962(昭和37)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
38	神田日勝	板・足・頭	1963(昭和38)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
39	神田日勝	一人	1964(昭和39)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
40	神田日勝	飯場の風景	1964(昭和39)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
41	神田日勝	馬	1965(昭和40)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
42	神田日勝	死馬	1965(昭和40)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
43	神田日勝	牛	1964(昭和39)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
44	神田日勝	画室 A	1966(昭和41)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
45	神田日勝	画室 B	1966(昭和41)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
46	神田日勝	画室 D	1967(昭和42)	油彩／ベニヤ板	北海道立帯広美術館蔵
47	神田日勝	画室 E	1967(昭和42)	油彩／ベニヤ板	帯広市教育委員会蔵 (北海道立帯広美術館寄託)
48	神田日勝	人と牛 B	1968(昭和43)	油彩／ベニヤ板	帯広市教育委員会蔵 (北海道立帯広美術館寄託)
49	神田日勝	人と牛 C	1968(昭和43)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
50	神田日勝	人と牛 D	1968(昭和43)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
51	神田日勝	作品 B	1969(昭和44)	油彩／ベニヤ板	神田日勝記念美術館蔵
52	神田日勝	室内風景	1968(昭和43)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
53	神田日勝	壁と顔	1968(昭和43)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵
54	神田日勝	室内風景	1970(昭和45)	油彩／ベニヤ板	北海道立近代美術館蔵

# 神田一明、日勝展

Paintings by the  
KANDA Brothers: **KAZUAKI and NISSHO**



神田一明 (K) 1970年 北海道立旭川美術館蔵



神田一明 (K) 1970年 北海道立旭川美術館蔵

2021.12.18 |土| — 2022.3.13 |日|

**開館時間** 午前9時30分～午後5時(ただし入場は午後4時30分まで)

**休館日** 月曜日(ただし1月10日をのぞく)、年末年始(12月29日～1月3日)、1月11日(火)

**観覧料** 一般800(600)円、高大生500(400)円、小中生300(200)円

- ( )内は前売り、10名以上の団体料金、リピーター割引、旭川リンクリンクミュージアムによる割引料金。
- 障害者手帳をお持ちの方等は無料。● 本展の前売券は2021年12月17日(金)まで当館で販売します。

主催 | 北海道立旭川美術館 共催 | 北海道新聞旭川支社 協力 | 神田日勝記念美術館



北海道立旭川美術館  
Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内 Tel.0166-25-2577  
<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/ab/>  
✉ @Asahikawa\_Art







1961年 北海道立旭川美術館の常設展  
神田二朗(多岐川)



2017年 作家展  
神田二朗(K氏の肖像)



1988年 作家展  
神田二朗(その日A)



1966年 帯広市教育委員会  
神田日勝(鹿馬)  
(北海道立旭川美術館蔵)



1966年 神田日勝記念美術館蔵  
神田日勝(画家A)



1970年 北海道立近代美術館蔵  
神田日勝(室内乱馬)

終戦間際の1945年8月、神田家は東京市板橋区練馬(現・東京都練馬区練馬)から、一家で河東郡鹿追村(現・鹿追町)に入植しました。長男・一明は帯広柏葉高校から東京藝術大学に進学し、卒業後は北海道に戻って、北海道教育大学旭川分校(現・北海道教育大学旭川校)に勤務しながら行動展や全道展などの公募展で活躍。安井賞の受賞候補になるなど、具象性を残した表現主義的な作風で高く評価されてきました。3歳年下の次男・日勝は、中学で美術部に入り、兄に教わりつつ油彩をはじめ、中学を卒業後は家業の農業に従事しながら独立展や全道展などで活躍。32歳の若さで夭逝したものの、独自の魅力をたたえたその作品は、今日なお根強い人気を保っています。

本展は、生前は実現しなかった兄弟二人による展覧会です。道立美術館および鹿追町の神田日勝記念美術館が所蔵する二人の代表的な作品を中心に、旭川で活動を続ける一明の主要な作品から近作までを加えて、画家として別々の道を歩んだ兄弟の足跡と、決して途切れることのなかった絆を描き出します。

なお本展は、北海道内の美術館等が連携し、それぞれの施設や所蔵作品を相互に紹介して鑑賞の機会や楽しみを提供することを目的とする「アートギャラリー北海道」事業の一環として開催されます。

関連事業(いずれも要事前申込)

#### 講演会 「神田兄弟とその時代」

日時 | 2021年12月18日(土) 14:00~(約90分)  
講師 | 藤村克裕氏(美術家/元・京都造形大学教授)  
会場 | 当館講堂(定員30名 聴講無料)

#### 解説 30分でわかる! 学芸員の見どころ解説

日時 | 2022年1月15日(土)、2月19日(土) 14:00~(約30分)  
講師 | 当館学芸員 会場 | 当館講堂(定員30名 聴講無料)

#### 講演会 「神田日勝の生涯とその作品

— 作家没後50年を経て —

日時 | 2022年1月22日(土) 14:00~(約90分)  
講師 | 川岸真由子氏(神田日勝記念美術館学芸員)  
会場 | 当館講堂(定員30名 聴講無料)

#### 講座 「神田一明と旭川の美術」

日時 | 2022年2月5日(土) 14:00~(約60分)  
講師 | 当館学芸員 会場 | 当館講堂(定員30名 聴講無料)

申込方法 11月20日(土)より受付

☎0166-25-2577(開館日のみ 9:30~17:00まで)

同時開催 第2展示室のご案内 2021年12月18日(土)~2022年3月13日(日)

#### 北海道の美術1950-70年代 Hokkaido Art from the 1950s to 1970s

「神田一明、日勝展」に連動して、1950年代から70年代の北海道の美術を紹介します。

寺島壽雄《北の雷時》1963年▶  
北海道立旭川美術館蔵



観覧料 | 一般260(210)円、高大生150(110)円

( )内は10名以上の団体料金。中学生以下および65歳以上の方などは無料。土曜日は高校生無料。

#### 【交通案内】

徒歩) JR旭川駅から約20分。

タクシー) JR旭川駅から約10分、800円程度。

駐車場) マークのある常盤公園駐車場(無料/午前9時~午後5時)をご利用いただけますが、台数に限りがあります。

バス) JR旭川駅北側の1条通の14番バス停[1条8丁目]から3・23・24・33・35番のバスに乗車。最寄りのバス停は[4条4丁目](3・33・35番)、徒歩5分。または[8条西1丁目](23・24番)、徒歩3分。また、バス停[常盤公園前]を経由するバスもご利用いただけます。バス停から徒歩7分。

〒070-0044 旭川市常盤公園内  
tel. 0166-25-2577 fax. 0166-25-2539  
https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/abj  
@Asahikawa\_Art



▲当館HPへ

ご来場のみなさまへ  
新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。展覧会および関連事業は、延期または中止される場合がございます。最新情報をHP等でご確認のうえご来館ください。



北海道立旭川美術館  
Hokkaido Asahikawa Museum of Art

## 4-2 所蔵品展

### 匠の美

The Beauty of Wood in Craft and Sculpture

旭川とその周辺は、豊富な森林資源に恵まれ、木工・家具産業がさかんな地域であり、当館は、開館以来、「木の造形」を収集の柱としてきた。指物、刳物、曲物、木象嵌、寄木、組木といった木工芸の伝統技法を使った名工たちの作品、伝統技法を継承しつつ、作家のユニークな着想で制作された作品、デザイナーと職人のコラボレーションによって生まれた家具など、コレクションからさまざまな「匠の美」を紹介した。

会 期：4月17日(土)～6月27日(日) 臨時休館：5月17日(月)～6月20日(日)

主 催：北海道立旭川美術館

#### ■関連事業

[アーティスト・トーク]

6月26日(土) 午後2時～

講 師：福田 亨氏(木工作家)、水野 咲衣花氏(木工作家)

会 場：講堂、第2展示室(事前募集制、要観覧券)

参加人数：14名

\*5月23日の予定が休館により変更。

#### ■主な新聞記事等

北海道新聞 4/28 6/25

北海道通信 4/14 4/27 4/30

### 北の海辺を旅する

Seascapes in Paintings, Drawing, Prints and Sculptures

旭川は土地柄、海が遠いとはいえ、道北、そして北海道全体では海の風景が広がり、多くの画家たちが海をモチーフにした作品を制作している。本展では所蔵作品の中から、風景画の他、抽象表現や海の周辺をテーマにした作品など海にまつわる表現の絵画を紹介。50日間の会期で2,709人が来場した。

会 期：7月10日(土)～9月5日(日)

主 催：北海道立旭川美術館

■主な新聞記事等

北海道通信 4/14 7/14 7/21 7/30

## 木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から

Wood Sculptures by the Winners of Two Major Japanese Sculpture Prizes

日本を代表する2つの彫刻賞である中原悌二郎賞と平櫛田中賞。当館の「木の造形」には、歴代の中原悌二郎賞（優秀賞含む）受賞作家75名のうち11名の作品と、平櫛田中賞受賞作家29名のうち12名の作品がコレクションされている。本展ではそれらを一堂に集め、およそ50年にわたる両賞の歴史と意義を振り返った。関連事業として北海道教育大学旭川校の岩永啓司准教授を講師として招き、木彫家の視点から各作品の特徴や用いられている技法、樹種の別によって生じる表現の違いなどを解説した。同時開催の山下清展の影響を受け、会期中6,419人が来場した。

会 期：9月18日(土)～11月23日(火・祝)

主 催：北海道立旭川美術館

■関連事業

[アーティスト・トーク]

11月13日(土) 午前11時～(約30分)

講 師：岩永 啓司氏（北海道教育大学旭川校准教授）

会 場：第2展示室（事前募集制、要観覧券）

参加人数：22名

■主な新聞記事等

北海道新聞 11/12

北海道通信 4/14 9/7 10/5 10/8 10/29

## 北海道の美術 1950-70年代



## Hokkaido Art from the 1950s to 1970s

戦後の北海道では、全道展（1945年）、新道展（1956年）などの公募展が新たに創立し、無審査のアンデパンダン展が生まれるなど美術界の再編がすすんだ。本展は、第1展示室で開催中の「神田一明、日勝展」に連動して、2人がともに活動していた1950年代から70年代にかけてめまぐるしく変化した北海道美術の一端を紹介した。北海道立帯広美術館、帯広市百年記念館から作品や資料を借用して展覧会の充実を図り、69日間で2,069人が来場した。

会 期：12月18日（土）～2022年3月13日（日）

主 催：北海道立旭川美術館

### ■関連事業

[講演会]

2月11日（金） 午後2時～（約60分）

講 師：吉崎 元章氏（本郷新記念札幌彫刻美術館長）

会 場：講堂（事前募集制、聴講無料）

参加人数：30名

### ■主な新聞記事等

北海道通信 12/24 1/17 3/1

## 匠の美 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法 (cm)
1	須田 桑翠	黒柿小箆筒	1979(昭和54)	クロガキ、クワ	20.0×16.5×16.0
2	横山 幹	神代櫨造茶箱	1992(平成4)	ケヤキ(埋もれ木)、スギ(埋もれ木)	13.0×14.5×21.5
3	横山 幹	神代櫨造色紙箱	1992(平成4)	ケヤキ(埋もれ木)	7.0×32.0×36.0
4	小西 清	からくり小猿四方木口箱	1981(昭和56)	ローズウッド、オイルフィニッシュ	5.0×18.0×12.0
5	小西 清	八角箱膳	1981(昭和56)	ケヤキ	27.0×60.0×60.0
6	大塚 哲郎	まる	1981(昭和56)	カツラ	41.0×52.0
7	近江 栄蔵	きりため(切溜)	1981(昭和56)	スギ	35.0×50.0
8	和田 伊三郎	桐亀甲寄木二輪筥	1981(昭和56)	キリ	16.0×50.0
9	和田 伊三郎	櫨ころがり箱	1987(昭和62)	ケヤキ	31.3×19.0
10	菅沼 緑	箱の中と外(1)	1987(昭和62)	チーク、象嵌	52.5×21.5×23.5
11	中臺 瑞真	桐手箱	1973(昭和48)	キリ	3.0×28.0×10.0
12	黒田 辰秋	神代櫨彫文飾棚	1974(昭和49)	ケヤキ(埋もれ木)	148.0×44.0×91.0
13	須田 賢司	GORON! I	1981(昭和56)	タモ、キリ	15.0×25.0×15.0
14	須田 賢司	GORON! II	1981(昭和56)	タモ、チーク、ひも、荷札	15.0×40.0×15.0
15	大橋 行雄	シジュウカラハコ(小物入)	1987(昭和62)	シナ	37.5×42.0×7.5
16	中井 啓二郎、 丹野 則雄	木鞆(KIBAN)	1981(昭和56)	クルミ、コルク、ローズウッド、革ひも	24.5×41.0×31.5
17	中井 啓二郎、 丹野 則雄	木箱(KIBAKO)	1981(昭和56)	クルミ、コルク、ローズウッド	9.0×9.0×45.0
18	丹野 則雄	薬一ひこばえ	1992(平成4)	黒柿、ローズウッド、メープル、ウレタンオイル塗装 / カリン、パドック、メープル、ウレタンオイル塗装	(右)幅14.0×奥13.0×高7.0 / (左)幅9.0×奥12.0×高10.0
19	大門 巖	き・に・なる・箱	1992(平成4)	ウォールナット、シナ、アフリカンパドック、ピッチパイプ、ウレタンオイル塗装(内箱)、白木用ウレタン塗装(外箱)	幅40.0×奥行30.0×高さ24.0
20	大門 巖	Wood Powder Box	1992(平成4)	ナラ、キリ、ブビンガー、シナ、木の粉(ナラ、黒檀、カリン、タモの埋れ木、マユミ、ローズウッド、パドック、ウォールナット)、白木用ウレタン塗装	9.0×32.0
21	大門 巖	ふわふわ	1983(昭和58)	クルミ、カバ、ローズウッド、カリン	12.0×64.0×64.0
22	bkm design working group GnbRデザイン/ (榎匠工芸制作)	ビスайд	2006(平成18)	シナ合板、メープル、金属、電球、<ウレタン塗装仕上げ>	高126.0×幅30.5×奥行29.0
23	田野雅三、守谷 孝子デザイン/ (榎匠工芸制作)	ボルボ	1996(平成8)	ナラ、牛革、<ウレタン塗装仕上げ>	高81.0×幅72.0×奥行66.0

24	チョウ・ウジン デザイン／メー ベル・トーコー 制作	ハーフ・チェア Op.1	2011(平成23)	ホワイトアッシュ< オイルステイン塗 装仕上げ、ウレタン 塗装仕上げ>	70.0×48.8×34.0
25	横田哲郎デザイ ン／(株)インテリ アナス制作	シーブ・チェア	デザイン2008 制作2011	ナラ、一部成形合板 <オイル塗装仕上 げ、ワックス塗装仕 上げ>	69.1×69.0×54.0
26	中村好文デザイ ン／大門巖制作	君の椅子2006	2006(平成18)	イタヤカエデ、カ バ、クルミ、ナラ等	30.0×28.5×34.5
27	中尾紀行デザイ ン／匠工芸制作	希望の「君の椅子」	2011(平成23)	ナラ、タケ	24.0×26.5×37.7
28	谷進一郎 デザ イン／菊地 聖 、(株)匠工芸 制 作	君の椅子2014	2014(平成26)	ミズナラ	28.5×26.5×34.0
29	ステューレ・エ ングデザイン／ 服部勇二、(株) 匠工芸制作	君の椅子2019	2019(平成31／令 和元)	ミズナラ	24.0×26.5×37.7
30	五十嵐久枝デザ イン／大門巖、 大門和真、匠工 芸制作	君の椅子2020	2020(令和2)	ミズナラ	24.0×26.5×37.7
31	福田 亨	秋色	2019(平成31／令 和元)	黒檀、紫檀、花梨、 朴、百合樹、神代 楡、クスノキ、エン ジュ、ヒバ、カツ ラ、ウォールナッ ト、シカモア、アマ レロ、イエローハー ト、サティーン、イ ンブイア	15.0×20×30
32	福田 亨	Mushikago	2021(令和3)	百合樹、紅木、 ウォールナット、ト チ、黒檀、山桜、グ ラナディア	12.0×18.0×20.0
33	水野 咲衣花	槐小箱	2018(平成30)	エンジュ	15.0×15.0×15.0
34	水野 咲衣花	櫛拭漆箱	2020(令和2)	ケヤキ	17.6×11.0×14.8

※31～34以外はすべて当館蔵、33、34は作家蔵

## 北の海辺を旅する 出品目録

1	板津 邦夫	風のなかの彫刻	1965(昭和40)	ニレ、アスファルト で着色	119.0×190.0×73.0
2	木田 金次郎	ノサップ灯台	1950(昭和25)	油彩、キャンバス	53.0×72.8
3	居串 佳一	群鴉	1955(昭和30)	油彩、キャンバス	45.5×53.5
4	羽生 輝	北の浜辺	1997(平成9)	彩色、板	227.3×181.8
5	羽生 輝	北辺・昆布森	2003(平成15)	彩色、板	181.8×227.3
6	羽生 輝	桂恋にて	2006(平成18)	墨、グワッシュ、紙	37.5×54.0
7	羽生 輝	千代の浦にて	1994(平成6)	墨、グワッシュ、紙	34.2×50.0
8	高橋 北修	北見の海	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	91.0×116.0
9	高橋 北修	海豹島	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	112.1×145.5

10	高橋 北修	海豹島デッサン 3	1940(昭和15)頃	鉛筆、紙	25.5×35.5
11	高橋 北修	海豹島デッサン 6	1940(昭和15)頃	鉛筆、紙	25.5×35.5
12	高橋 北修	北千島従軍スケッチ 北千島に於	1943(昭和18)	鉛筆、水彩、紙	26.0×35.0
13	高橋 北修	海豹島デッサン 1	1940(昭和15)頃	鉛筆、紙	25.5×35.5
14	岡部 文之助	造船場(釧路)	昭和20年代以降	油彩、キャンバス	72.9×90.9
15	望月 正男	入り陽	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	112.1×162.1
16	三浦 白瑠	羽音	1976(昭和51)	紙本彩色	223.5×170.0
17	国井 澄	北辺の印象(D)	不詳	油彩、キャンバス	97.3×146.0
18	田辺 三重松	氷海	1968(昭和43)	油彩、キャンバス	90.9×116.7
19	山口 信太郎	蒼海	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	160.0×94.0
20	清田 操	臨床医	1990(平成2)	油彩、キャンバス	181.8×227.8
21	上野 憲男	海流	1981(昭和56)	油彩、キャンバス	162.2×162.2
22	小野 州一	凸又は海	1961(昭和36)	油彩、木炭、ドンゴ ロス	90.9×72.7
23	カール・シュ ラック	静かな海と荒れた海と	1959(昭和34)	エッチング、紙	60.0×78.0
24	近藤染工場	大漁旗		彩色、布	130.0×180.0

※作品はすべて当館蔵(8, 24を除く)

※8は旭川市寄託、24は近藤染工場蔵

## 木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から 出品目録

1	富松 孝侑	木に-1995	1995(平成7)	クス	120.0×40.0×168.0
2	小島 廣志	八月	1981(昭和56)	木	21.0×17.5×78.0
3	江口 週	北方の鳥-砂澤ビッキに捧ぐ	1989(平成元)	クス	43.0×43.0×183.0
4	小清水 漸	表面から表面へ	1993(平成5)	米マツ	各40.0×6.0×300.0
5	澄川 喜一	そりのあるかたち-94	1994(平成6)	エンジュ、ケヤキ	115.0×68.0×280.0
6	最上 壽之	ダンダンダ	1961(昭和36)	アカマツ	141.0×136.0×190.0
7	建畠 覚造	CLOUD-36	1984(昭和59)	合板、木	120.0×17.0×56.0
8	大平 実	起源	1996(平成8)	合板、ホンジュラ ス・マホガニー、パ テ、ワックス	122.0×114.0×114.0
9	深井 隆	逃れゆく思念-青空または瞑想	1991(平成3)	クス、金箔	130.0×55.0×135.0
10	戸谷 成雄	山津波	1988(昭和63)	彩色(アクリル絵 具)、米ツガ	310.0×31.0×215.0
11	舟越 桂	午後にはガンター・グローヴにいる	1988(昭和63)	彩色(アクリル絵 具)、クス、大理石	66.0×38.0×183.0
12	峯田 敏郎	記念撮影-北緯35度	2005(平成17)	ホオ、ベニマツ、胡 粉、朱墨	150.0×77.0×124.0
13	三沢 厚彦	Animal 2001-01	2001(平成13)	油彩、クス	36.0×198.0×72.0

14	保田井 智之	the place	1995(平成7)	スプルース、クス、カシ、ブロンズ	47.0×75.0×181.0
15	黒蔵 壮	明日へのとびら	1996(平成8)	クス、ホオ、鉄	241.0×140.0×233.0

## 北海道の美術1950-70年代 出品目録

1	能勢 眞美	疎林初秋	1967(昭和42)	油彩、キャンバス	97.0×162.0
2	中村 善策	牧場	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	112.1×143.5
3	一木万 寿三	リンゴの木・秋	1962(昭和37)	油彩、キャンバス	131.0×97.5
4	田辺 三重松	氷海	1968(昭和43)	油彩、キャンバス	90.9×116.7
5	朝倉 力男	河畔の厳冬	1959(昭和34)	油彩、キャンバス	112.1×145.5
6	高橋 北修	路傍家族	1975(昭和50)	油彩、キャンバス	112.1×145.5
7	佐藤 進	丘	1954(昭和29)	水彩、紙	70.5×96.3
8	岩船 修三	天地創造の神—カムイユーカー	1970(昭和45)頃	油彩、キャンバス	37.0×45.5
9	木田 金次郎	ノサップ灯台	1950(昭和25)	油彩、キャンバス	53.0×72.8
10	山口 信太郎	屋上の雪	1960(昭和35)	油彩、キャンバス	90.9×116.7
11	北島 吉光	曇った街	1952-55(昭和27-30)	油彩、キャンバス	72.7×90.9
12	村山 陽一	郊外風景	1952(昭和27)	油彩、キャンバス	72.5×90.9
13	村山 陽一	祭A	1958(昭和33)	油彩、キャンバス	53.9×76.5
14	因藤 壽	作品56.10.18-構体	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	162.1×130.1
15	菅原 弘記	植物の内部	1961(昭和36)	油彩、キャンバス	53.0×45.5
16	難波田 龍起	水の上	1954(昭和29)	油彩、キャンバス	100.0×80.3
17	上野 憲男	作品 赤	1959(昭和34)	油彩、キャンバス	140.0×85.8
18	小野 州一	凸又は海	1961(昭和36)	油彩、木炭、ドンゴロス	90.9×72.7
19	寺島 春雄	柵と人	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	130.5×162.0
20	寺島 春雄	北の霊詩	1963(昭和38)	油彩、キャンバス	162.0×130.0
21	渡邊 禎祥	鋼矢板	1966(昭和41)	油彩、板	130.3×162.1
22	熊谷 明宏	アルカイックNo.1	1969(昭和44)	油彩、キャンバス	161.9×130.5
23	米谷 雄平	赤い部屋	1966(昭和41)	油彩、キャンバス	116.8×91.0

※1は北海道立帯広美術館蔵、19、21は帯広百年記念館蔵、他はすべて当館蔵

### 関連資料

資料名	発行年	所蔵
1 第8回展 純生美術	1952(昭和27)	北海道立近代美術館蔵
2 祝 純生美術会満10周年記念誌	1955(昭和30)	北海道立近代美術館蔵
3 第15回 純生美術	1959(昭和34)	北海道立近代美術館蔵

4	10周年記念 新ロマン派展	1955(昭和30)	旭川市中央図書館蔵
5	20新ロマン派展	1965(昭和40)	旭川市中央図書館蔵
6	第10回北海道アンデパンダン美術展目録	1950(昭和25)	旭川市中央図書館蔵
7	アンデパンダンのころ 北海道新聞	1959(昭和34)年 10月4日	旭川市中央図書館蔵
8	第12回北海道アンデパンダン美術展出品目録	1951(昭和26)	当館蔵
9	第13回北海道アンデパンダン展	1953(昭和28)	当館蔵
10	第13回北海道アンデパンダン展	1953(昭和28)	当館蔵
11	北島吉光旧蔵 スクラップ記録集No. 1		当館蔵
12	創立20周年記念 北海道アンデパンダン展	1966(昭和41)	旭川市中央図書館蔵
13	菅原弘記個展	1963(昭和38)	北海道立近代美術館蔵
14	北象展／1e 〈北海道展〉	1962(昭和37)	北海道立近代美術館蔵
15	第6回《組織》7人展	1964(昭和39)	北海道立近代美術館蔵
16	第7回グループ〈組織〉展	1965(昭和40)	北海道立近代美術館蔵
17	第8回グループ《組織》展	1966(昭和41)	北海道立近代美術館蔵
18	熊谷明宏遺作展	1970(昭和45)	北海道立近代美術館蔵
19	荒土美術会 スクラップ新聞報道(創立展より～)No. 1		北海道立帯広美術館蔵
20	荒土美術会 スクラップNo. 4		北海道立帯広美術館蔵
21	第10回記念 荒土会展	1968(昭和43)	北海道立帯広美術館蔵
22	梅鳳堂画廊 オープン案内	1966(昭和41)	北海道立近代美術館蔵
23	北美	1958(昭和32)	北海道立近代美術館蔵
24	美術北海道 No. 7	1963(昭和38)	北海道立図書館蔵
25	美術ペン 1	1966(昭和41)	北海道立図書館蔵
26	美術ペン 5	1967(昭和42)	北海道立図書館蔵
27	美術ペン 7	1967(昭和42)	北海道立図書館蔵
28	美術ペン 8	1967(昭和42)	北海道立図書館蔵
29	美術ペン 14	1971(昭和46)	北海道立図書館蔵
30	北海道美術史	1970(昭和35)	個人蔵
31	北海道秀作美術展	1968(昭和43)	北海道立図書館蔵
32	第3回 北海道秀作美術展	1970(昭和45)	北海道立図書館蔵
33	美術旭川	1979(昭和54)	当館蔵

※寸法は平面作品が縦×横、立体作品が高さ×幅×奥行、または高さ×径

## 5 教育普及事業

項目毎に、日時または期日、内容、講師、会場、聴講者または参加者数を記した。その他の場合は特記した。

### (1) ワークショップ等

#### ■工作アトリエ

休業期間中の小学生と保護者を対象に工作の機会を設け、子どもたちの美術や美術館への関心を高めるとともに、創作の楽しさを体験してもらった。第2展示室で開催中の「北の海辺を旅する」展にちなんだテーマとした。

夏休み工作アトリエ 2021「海の生きものペーパークラフト」

8月6日(金)～8月9日(月・祝)午前9時30分～午後5時

会場：ロビー

参加人数：115名

(自由参加、参加無料)

#### ■こども工作ワークショップ「ちびっこ画家のステンドグラス」

12月19日(日)午前10時～12時45分

講師：椎名 澄子(旭川大学短期大学部幼児教育学科教授)

会場：講堂

参加人数：17組37名

(事前募集制、参加無料)

#### ■ウッディ★工作アトリエ 2022「親子で木のおもちゃづくり」

講師：佐貫 友紀(森の美術館「木夢」学芸員・木工指導員)、当館学芸員

会場：講堂、第1展示室、第2展示室

(事前募集制、参加料：レクリエーション保険料)



1月6日(木)午後1時～3時

参加人数：20名

1月7日(金)午前10時～12時

参加人数：7名

## ■展覧会関連事業

以下の事業を展覧会に関連して行った。詳細は各頁を参照。



講演会等（p5、15、36、37、46、47、55）



アーティスト・トーク（p15、37、53、54）



ライブドローイング（p14）

## （２）連携事業

### ●学校教育との連携事業

小学校、中学校、大学との連携により、学校教育における美術館の活用促進を図った。

### ■出張アート教室

所蔵作品の有効利用を図るため、学芸員が学校に作品を持参し、児童・生徒に美術の楽しさを体験できる機会を提供した。

10月22日（金）

実施校：幌加内町立幌加内小学校

講師：門間 仁史（主任学芸員）

テーマ：「地域の美術 木の世界」

作品：大門 巖《き・に・なる・箱》1992年、砂澤 ビッキ《ニツネカムイ》1988年、ステューレ・エン  
グ、服部 勇二、(株)匠工芸《君の椅子 2019》2019年

参加人数：幌加内町立幌加内小学校 3～6年生 26名

### ■北海道教育大学旭川校連携ギャラリー・トーク

毎年度、北海道教育大学旭川校の教員を講師として招き、展覧会の内容や展示作品について、専門的な知見を交えて解説するギャラリー・トークを行っている。本年度は同校教授の岩永啓司氏（彫刻）に依頼し、「木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から」展の会場で実施した。

参加人数：33名

### ■教員のための鑑賞研修

上川管内の小中高等学校ならびに特別支援学校の教員を対象に、学芸員による解説ツアーと鑑賞の機会を設け、児童生徒の鑑賞の推奨に役立ててもらうことをねらった。例年特別展毎に実施しているが、新型コロナウイルスの影響により3回行った。詳細は各展覧会関連事業の項目を参照。（募集制、参加無料）



参加人数：32名

#### ■北海道旭川農業高等学校の出張工作教室

木の持つ魅力を味覚以外の五感（聴覚、触覚、視覚、嗅覚）を使って感じてもらうため、北海道旭川農業高等学校のスロープトイの実演と木琴づくりのワークショップを開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により実施しなかった。

#### ■旭川地域連携アートプロジェクト

例年、北海道教育大学旭川校（美術教育）・上川管内と旭川の中学校美術部顧問の教員・美術館（旭川市彫刻美術館、当館）の連携による鑑賞教育とワークショップを行った。

参加人数：349名

主催：北海道立旭川美術館、上川旭川中学校美術部連携協議会、北海道教育大学旭川校、旭川地域連携アートプロジェクト

#### ■キャンパス・パートナーシップ

道立美術館・博物館は大学等の教育機関と連携して芸術文化について学ぶ機会を拡充する「北海道立美術館・博物館キャンパス・パートナーシップ」制度を設けている。

利用者数：実績なし

#### ■親子芸術鑑賞会

上川教育局と共催で、子供たちと保護者に向けた講話や学芸員の作品解説、展覧会の鑑賞を行った。

11月6日（土）

親子芸術鑑賞会「ココロイロイロ」

講師：山下 浩氏（山下清作品管理事務所代表、山下清 甥）、関口 千代絵（学芸員）

参加人数：21名

### （3）ボランティア活動

昭和57（1982）年の開館時から、ボランティア常磐会によるボランティア活動が行われている。内容は喫茶「常磐の樹」ならびにミュージアムショップ（常設、特設）の運営。活動員数は約50名。

### （4）協力事業

#### ●小中学校の総合的な学習への対応

小中学校における総合的な学習のために美術館を活用したいという要請に対応した。

#### ■職場体験

美術館に対する理解を深め、地元への愛着や誇りを持つことにつながるよう児童生徒の職場体験の受入を行った。

12月21日（火）

実施校：旭川市立新町小学校

講師：関口 千代絵（学芸員）

参加人数：旭川市立新町小学校3年生 13名

#### ■出張授業

小学校の総合的な学習の時間に係る講師依頼に対応した。

1月21日（金）

実施校：旭川市立末広北小学校

講師：門間 仁史（主任学芸員）

テーマ：「日本の美術について」

参加人数：旭川市立末広北小学校5年生 8名

## 6 美術作品の収集

### ■令和3年度の作品収集について

当館は、地域の特徴を生かしたコレクションづくりを目標とし、「道北の美術」と「木の造形」を作品収集の大きなテーマとしている。令和3年度は購入予算の措置はなされなかったが、個人所蔵家等から寄贈の申し入れを受け、油彩、水彩、版画、工芸の作品計19点を収集し、コレクションの充実を図ることができた。

今年度は、全ての収蔵品が「道北の美術」に関わる作品だった。初期の旭川画壇で活動した上野山清貢の昭和初期の油彩画、戦後の旭川抽象絵画の旗手だった村山陽一の初期の風景画、旭川生まれで日本の抽象画壇を代表する難波田龍起の油彩、水彩、版画16点。とくに難波田に関してはすでに7点の作品が収蔵されていたが、版画は1点、水彩は収蔵がなく、作家の生涯の作品を紹介する上で貴重なコレクションとなった。全て地元コレクター遺族と作家遺族から地元旭川的美術館での収蔵をと希望しての寄贈だった。

さらに「木の造形」では、本年度も「君の椅子」を受贈した。「道北の美術」と「木の造形」の双方に関わり、当館のコレクションにおいても重要な位置を占める作品群となっている「君の椅子」は、本作をもって17点目となる。

これらの受贈により、総作品数は746点、資料126点となった。

### ■令和3年度作品収集状況

#### 作品

分野	令和2年度末 作品収蔵数	令和3年度作品収集数			作品総数
		購入	受贈	合計	
油彩	170点(23.4%)	0	3	3	173点(23.2%)
日本画	18 (2.5%)	0	0	0	18 (2.4%)
水彩・素描	169 (23.2%)	0	5	5	174 (23.3%)
書	0 (0.0%)	0	0	0	0 (0.0%)
版画	131 (18.0%)	0	10	10	141 (18.9%)
彫塑	143 (19.7%)	0	0	0	143 (19.2%)
工芸	94 (12.9%)	0	1	1	95 (12.7%)
写真	2 (0.3%)	0	0	0	2 (0.3%)
デザイン	0 (0.0%)	0	0	0	0 (0.0%)
その他	0 (0.0%)	0	0	0	0 (0.0%)
合計	727 (100%)	0	19	19	746 (100%)

注) ( ) 内の数字は、小数点第二位まで求め、四捨五入して記載した。

#### 資料作品

分野	令和2年度末 資料作品収蔵数	令和3年度資料作品収集数			資料作品総数
		購入	受贈	合計	
油彩	1	0	0	0	1
日本画	0	0	0	0	0
水彩・素描	111	0	0	0	111
書	2	0	0	0	2
版画	4	0	0	0	4
彫塑	1	0	0	0	1
工芸	1	0	0	0	1
写真	0	0	0	0	0
デザイン	2	0	0	0	2
その他	4	0	0	0	4
合計	126	0	0	0	126

## ■令和3年度作品収集一覧

### 受贈作品一覧

所蔵作品番号	分野	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)
2021001	油彩	上野山 清貢	燻製	1934 (昭和9)	油彩、キャンバス	縦100.0×横47.0
2021002	油彩	難波田 龍起	(無題)	1995 (平成7)	油彩、キャンバス	縦25.0×横18.0
2021003	油彩	村山 陽一	岡の見える風景	1952 (昭和27)	油彩、板	縦24.0×横33.4
2021004	水彩	難波田 龍起	(無題)	1985 (昭和60)	ガッシュ、紙	縦27.0×横38.0
2021005	水彩	難波田 龍起	(無題)	1986 (昭和61)	水彩、紙	縦16.0×横22.0
2021006	水彩	難波田 龍起	(無題)	1988 (昭和63)	水彩、紙	縦16.0×横21.5
2021007	水彩	難波田 龍起	(無題)	1989 (平成元)	水彩・パステル、紙	縦26.0×横36.5
2021008	水彩	難波田 龍起	(無題)	1990 (平成2)	ガッシュ、紙	縦32.5×横46.0
2021009	版画	難波田 龍起	難波田龍起銅版画集『街と人』 (7点組)	1990 (平成2)	エッチング、紙	縦47.0×横56.0
2021010	版画	難波田 龍起	難波田龍起銅版画集『海辺の詩』 (7点組)	1978 (昭和53)	エッチング、紙	縦47.0×横56.0
2021011	版画	難波田 龍起	夜の妖精	1983 (昭和58)	エッチング、紙	縦29.5×横35.5
2021012	版画	難波田 龍起	人々よ何処へ行くか	1984 (昭和59)	リトグラフ、紙	縦38.0×横53.0
2021013	版画	難波田 龍起	凝結	1987 (昭和62)	リトグラフ、紙	縦40.0×横55.0
2021014	版画	難波田 龍起	リトグラフィ・オリジナル 「明るい時」「彼方の風景」(2 点組)	1988 (昭和63)	リトグラフ、紙	縦53.4×横41.0 (明るい時)、縦 53.4×横41.3(彼 方の風景)
2021015	版画	難波田 龍起	潔	1988 (昭和63)	リトグラフ、紙	縦45.5×横37.5
2021016	版画	難波田 龍起	坤	1988 (昭和63)	リトグラフ、紙	縦45.5×横37.5
2021017	版画	難波田 龍起	静かな時	1991 (平成3)	リトグラフ、紙	縦53.0×横41.0
2021018	版画	難波田 龍起	生物苑	1997 (平成9)	エッチング、アクアチ ント、紙	縦22.5×横22.5
2021019	工芸	デザイン：河東 梨香 制作：大門 巖、大門 和真、匠工芸	君の椅子2021	2021 (令和3)	ミズナラ	高45.5×幅27.3× 奥28.2

## 作品目録

### 凡例

1. この目録には、令和3年4月1日から令和4年3月31日までに、北海道立旭川美術館に収蔵された作品を収録した。
2. 各作品は作者名によって次の通り分類した。  
木の造形／道北の美術／北海道の美術／国内・海外の美術
3. 作家名は、各分類ごとに50音順に配列した。同一作家の作品が2点以上ある場合は、各分野（油彩、水彩・素描、版画）ごとに制作年順に配列した。
4. 各作品のデータ記載事項と順序は次の通りである。  
作家名、同英文、生没年、作品名、同英文、制作年、技法・材質、寸法、収集の経緯、所蔵番号。
5. データ記載事項のうち、該当事項のないものは表記を省略した。
6. 寸法は、センチメートルを単位とし、立体作品は高さ×幅×奥行、平面作品は縦×横の順に記載した。

## 道北の美術 Art of Northern Hokkaido

---



上野山 清貢  
UENOYAMA Kiyotsugu  
1889(明治22)～1960(昭和35)

燻製  
Smoked Fish

1934(昭和9)  
油彩、キャンバス  
100.0×47.0  
大谷 博氏より受贈  
2021001



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

(無題)  
Untitled

1995(平成7)  
油彩、キャンバス  
25.0×18.0  
難波田 武男氏より受贈  
2021002



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

(無題)  
Untitled

1985(昭和60)  
ガッシュ、紙  
27.0×38.0  
難波田 武男氏より受贈  
2021004



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

(無題)  
Untitled

1986(昭和61)  
水彩、紙  
16.0×22.0  
難波田 武男氏より受贈  
2021005



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

(無題)  
Untitled

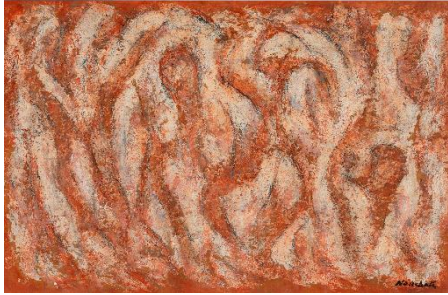
1988(昭和63)  
水彩、紙  
16.0×21.5  
難波田 武男氏より受贈  
2021006



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

(無題)  
Untitled

1989(平成元)  
水彩・パステル、紙  
26.0×36.5  
難波田 武男氏より受贈  
2021007



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)~1997(平成9)

(無題)  
Untitled

1990(平成2)  
ガッシュ、紙  
32.5×46.0  
難波田 武男氏より受贈  
2021008



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)~1997(平成9)

難波田龍起銅版画集『街と人』(7点組)  
Tatsuoki Nambata Portfolio: Town and People

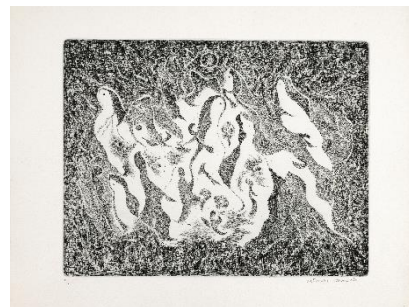
1978(昭和53)  
エッチング、紙  
21.0×12.0他(紙寸:各47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021009



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)~1997(平成9)

難波田龍起銅版画集『海辺の詩』(7点組)  
Tatsuoki Nambata Portfolio: Seaside Poems

1978(昭和53)  
エッチング、紙  
21.0×12.0他(紙寸:各47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021010

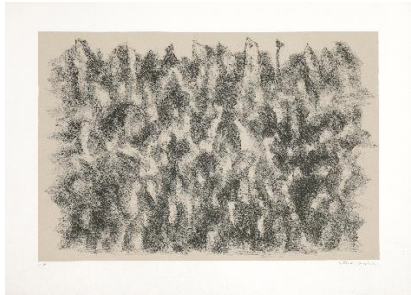


難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)~1997(平成9)

夜の妖精  
Fairies at Night

1983(昭和58)  
エッチング、紙  
29.5×35.5(紙寸:47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021011





難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

人々よ何処へ行くか  
Where Do People Go?

1984(昭和59)  
リトグラフ、紙  
38.0×53.0(紙寸:47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021012



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

凝結  
Condensation

1984(昭和59)  
リトグラフ、紙  
40.0×55.0(紙寸:47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021013



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

リトグラフィ・オリジナル「明るい時」「彼方の風景」(2点組)  
Lithographs: Bright Moment, Landscape in the Distance

1988(昭和63)  
リトグラフ、紙  
《明るい時》53.4×41.0  
《彼方の風景》53.4×41.3  
(紙寸:各68.0×53.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021014



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

潔  
Purity

1988(昭和63)  
リトグラフ、紙  
45.5×37.5(紙寸:59.0×48.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021015





難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

坤  
Kun (Trigram for Earth)

1988(昭和63)  
リトグラフ、紙  
45.5×37.5(紙寸:59.0×48.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021016



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

静かな時  
Quiet Time

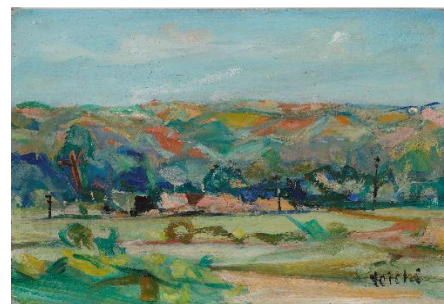
1991(平成3)  
リトグラフ、紙  
53.0×41.0(紙寸:68.0×53.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021017



難波田 龍起  
NAMBATA Tatsuoki  
1905(明治38)～1997(平成9)

生物苑  
Creatures' Garden

1997(平成9)  
エッチング、アクアチント、紙  
22.5×22.5(紙寸:47.0×56.0)  
難波田 武男氏より受贈  
2021018



村山 陽一  
MURAYAMA Yoichi  
1926(大正15)～1961(昭和36)

岡の見える風景  
Landscape with a View of the Hills

1952(昭和27)  
油彩、板  
24.0×33.4  
北島 法氏より受贈  
2021003



デザイン：河東 梨香  
制作：大門 巖、大門 和真、匠工芸  
Design : KAWATO Rika,  
Make by DAIMON Takeshi, DAIMON Kazuma,  
TAKUMI KOHGEI Co.,Ltd

君の椅子 2021  
A Chair Just for You 2021: On-going Project to  
Make Chairs for Newborns

2021(令和3)  
ミズナラ  
45.5×27.3×28.2  
君の椅子プロジェクト代表 磯田 憲一氏より受贈  
2021019

## 7 美術作品の修復・貸出

### (1) 美術作品の修復

令和3年度は実施なし。

### (2) 美術作品の貸出

貸出先、作家・作品名、貸出期間、目的（会場）の順に記載した。

#### ■釧路市立美術館

上野 憲男 8点

《白いフィールド》、《壁ぎわの男》、《SHADOW OF HAND》、《大気・振動 2》、《大気・振動 4》、《作品・赤》、《海流》、《漂流 月光の海》

令和3年8月25日（火）～令和3年11月19日（火）

「上野憲男展」出品（釧路市立美術館）

会期：令和3年9月28日（木）～令和3年11月14日（日）

#### ■北海道立釧路芸術館、北海道立近代美術館

羽生 輝 2点

《北の浜辺》、《北辺・昆布森》

令和3年9月8日（土）～令和4年6月29日（水）

「羽生輝展」出品（北海道立釧路芸術館、北海道立近代美術館）

会期：令和3年10月9日（土）～令和3年12月8日（水）釧路展

令和4年4月16日（土）～令和4年6月26日（日）札幌展

#### ■神田日勝記念美術館

神田 一明 1点

《窓のある室内》

令和4年3月15日（火）～令和4年6月30日（木）

「神田一明、日勝展」出品（神田日勝記念美術館）

会期：令和4年4月13日（土）～令和4年6月26日（日）

## 8 資料・情報

### 図書資料の収集

内訳	分類	令和2年度末	令和3年度	計
図書	A00	117	0	117
	A01	60	0	60
	A02	366	0	366
	A03	189	1 (1)	190
	A04	64	0	64
	A05	149	3 (1)	152
	A06	268	1 (1)	269
	A07	42	1 (1)	43
	A08	1,421	3 (3)	1,424
	A09	99	0	99
	A10	338	5 (5)	343
	A20	1,380	13 (13)	1,393
	A30	229	4 (4)	233
	A40	175	3 (3)	178
	A50	358	1 (1)	359
	A60	515	4 (3)	519
	000～900	715	5 (4)	720
	E	481	2 (2)	483
	CD	45	0	45
	DVD	15	2	17
VHS	4	0	4	
小計		7,030	48	7,078
資料[図録・古書雑誌等]		27,218	515	27,733
合計		34,248	563	34,811

\* ( ) 内は寄贈図書

### 図書分類表

分類記号	内容
A00	美術一般
A01	美術理論
A02	美術史
A03	書誌・辞典・便覧・名簿
A04	論文・講演集・美術評論
A05	年鑑
A06	美術館博物館・博物館学・保存修復
A07	美術教育
A08	美術全般の全集・叢書
A09	文化財・国宝
A10	彫刻・立体一般、日本彫刻・立体、東洋彫刻・立体、西洋彫刻・立体、彫刻・立体の材料・技法
A20	絵画一般、日本絵画、東洋絵画、西洋絵画、絵画の材料・技法、書蹟
A30	版画一般、日本版画、東洋版画、西洋版画、版画の材料・技法
A40	映像一般、映画、写真、映像機械・技法
A50	工芸一般、陶磁、ガラス、染織、木・漆工、金工(刀剣・鉄砲)、その他の工芸
A60	デザイン一般、グラフィックデザイン、インテリアデザイン、建築、その他のデザイン
000～900	一般図書(総記、哲学、歴史、社会科学、自然科学、技術・工学・工業、産業、芸術、言語、文学)
E	絵本
CD	CD-ROM
DVD	DVD
VHS	VHS

## 図書閲覧・刊行物

### ■図書閲覧

ロビーの図書コーナーに、開催中の展覧会に関連した書籍や図録等を配架し、閲覧に供した。その他の図書の閲覧希望や美術に関する質問には、随時対応した。

### ■刊行物

[令和4年度ミュージアムカレンダー（事業案内）]

縦 21.5×横 37.0 cm 四つ折り

OK マットコート 100 110 kg

両面カラー4色 50,000部 令和4年3月発行

デザイン：株式会社 20 パーセント

製 作：株式会社総北海



[令和2年度年報]

\*当館ホームページにおいて公開



[旭川美術館だより『氷華』(No. 64)]

A4 縦 8頁 (カラー8頁) ミューマット 90 kg

1,200部 令和4年3月発行

製 作：株式会社総北海

内 容：

展覧会報告「神田一明、日勝展」／門間仁史（主任学芸員）

講演会抄録「神田一明とその時代」／門間仁史（主任学芸員）

木の作家を訪ねて 24 須田賢司氏／佐藤由美加（学芸課長）

展覧会報告 匠の美／佐藤由美加（学芸課長）

道北の美術 28 遠藤享氏／佐藤由美加（学芸課長）

収蔵品から 小島廣志《八月》／関口千代絵（学芸員）

\*上記はすべて当館編集・発行。

\*展覧会関係の広報印刷物、図録等については、各展覧会の頁を参照。

### ■特別観覧

当館所蔵の作品等や写真資料について、印刷物への掲載やインターネット上の公開を目的とした写真や画像データの借用希望、所蔵作品の熟覧、所蔵品展の会場撮影があった場合に、特別観覧として対応した。令和3年度は5件の特別観覧があった。

## ■ データベース

令和元年度までの収蔵作品ならびに資料作品について、データベース化を完了した。

## ■ インターネット上の情報提供

当館ホームページおよびツイッターにおいて、展覧会や教育普及事業等に関する情報を随時更新しながら提供した。令和 3 年 6 月からは新ホームページ (<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/abi>) に移行。

## 9 利用者数一覧等

### (1) 令和3年度 観覧者数一覧

展覧会名	開催要項 (開催日数)	観覧者数 (一日平均)	有料										無料 免除 招待
			個人①				団体②／前売③				小計 ①+②+③		
			一般	高大生	小中生	計	一般	高大生	小中生	計			
特別展	歌川広重 二つの東海道五 拾三次	4/17～6/27 ( 33 日)	3,766 ( 114 人)	1,762	65	14	1,841	675	37	105	817	2,658	1,108
	江口寿史イラストレーション展 彼女 -世界の誰にも描けない君の絵を描いて いる-	7/10～9/5 ( 50 日)	9,427 ( 189 人)	4,019	275	23	4,317	2,275	184	126	2,585	6,902	2,525
	放浪の天才画家 山下清展	9/18～11/23 ( 58 日)	23,888 ( 412 人)	12,174	165	0	12,339	6,121	106	0	6,227	18,566	5,322
	神田一明、日勝展	12/18～3/13 ( 69 日)	4,060 ( 59 人)	1,863	126	14	2,003	733	18	89	840	2,843	1,217
	小計	4 回 ( 210 日)	41,141 ( 196 人)	19,818	631	51	20,500	9,804	345	320	10,469	30,969	10,172
所蔵品展	匠の美	4/17～6/27 ( 33 日)	1,681 ( 51 人)	519	26	/	545	93	5	/	98	643	1,038
	北の海辺を旅する	7/10～9/5 ( 50 日)	2,709 ( 54 人)	709	68	/	777	90	2	/	92	869	1,840
	木×彫刻 2つの彫刻賞の作家から	9/18～11/23 ( 58 日)	6,419 ( 111 人)	1,319	47	/	1,366	140	10	/	150	1,516	4,903
	北海道の美術 1950-70年代	12/18～3/13 ( 69 日)	2,069 ( 30 人)	595	110	/	705	110	6	/	116	821	1,248
	小計	4 回 ( 210 日)	12,878 ( 61 人)	3,142	251	/	3,393	433	23	/	456	3,849	9,029
合計	8 回 ( 210 日)	54,019 ( 257 人)	22,960	882	51	23,893	10,237	368	320	10,925	34,818	19,201	

※ 観覧者数(内訳)のうち、斜線欄の人数は、「無料(免除・招待)」に含む(内数)

## (2) 令和3年度 教育普及事業実施状況・利用者数一覧

### ■教育普及事業実施状況

#### ◆講演会等

展覧会名	タイトル・内容等	開催日	場所	講師名等	人数
歌川広重 二つの東海道五拾三次	「江戸から京へ。広重東海道五拾三次、臥遊の旅。」	4月17日(土)	講堂	掘 じゅん子氏(札幌大谷大学教授)	29
生誕100年 放浪の天才画家 山下清 展	「家族が語る山下清」	9月18日(土)	講堂	山下 浩氏(山下清作品管理事務所代表、山下清 甥)	午前 30 午後 24
生誕100年 放浪の天才画家 山下清 展	「家族が語る山下清」	11月17日(日)	講堂	山下 浩氏(山下清作品管理事務所代表、山下清 甥)	午前 29 午後 21
神田一明、日勝展	「神田兄弟とその時代」	12月18日(土)	講堂	藤村 克裕氏(美術家、元京造形芸術大学教授)	35
神田一明、日勝展	「神田日勝の生涯とその作品」 -作家没後50年を経て	1月22日(土)	講堂	川岸 真由子氏(神田日勝記念美術館学芸員)	24
北海道の美術1950-70年代	「1960年代の北海道の美術を読み解く4つの視点」	2月11日(金)	講堂	吉崎 元章氏(本郷新記念札幌彫刻美術館長)	30

小計 118

#### ◆解説等

関連展覧会	タイトル・内容等	開催日	場所	講師名等	人数
歌川広重 二つの東海道五拾三次	30分でわかる！見どころ解説	5月15日(土)	講堂	門間 仁史(主任学芸員)	22
匠の美	アーティスト・トーク	6月26日(土)	講堂、第2展示室	福田 亨氏(木工作家)、水野 咲衣花氏(木工作家)	14
江口寿史イラストレーション展 「彼女」―世界の誰にも描けない君の絵を描いている―	ライブ・トーク	7月25日(日)	講堂	江口 寿史氏(イラストレーター、漫画家)、楠見 清氏(美術評論家)、桜木 紫乃氏(小説家)、もんでん あきこ氏(漫画家)	30
	30分でわかる！見どころ解説	8月18日(水)	講堂	佐藤 由美加(学芸課長)	18
		8月19日(木)			10
山下清展		9月24日(金)			29
		9月25日(土)			26
	30分でわかる！見どころ解説	9月26日(日)	講堂	関口 千代絵(学芸員)	26
		11月5日(金)			23
		11月12日(金)			24
		11月19日(金)			7
木×彫刻	ギャラリー・トーク	10月26日(火)	第1展示室	マダムケロコ氏(FM91.1のパーソナリティー)、関口 千代絵(学芸員)	11
		11月19日(金)			24
神田一明、日勝展	アーティスト・トーク	11月13日(土)	第2展示室	岩永 啓司氏(北海道教育大学旭川校准教授)	22
	30分でわかる！見どころ解説	1月15日(土)			17
		2月19日(土)	講堂	門間 仁史(主任学芸員)	18
	「神田一明と旭川の美術」	2月5日(土)			25

小計 346



## ◆オリエンテーション

事業名	内容	開催日	会場	講師名	人数等
団体オリエンテーション	予約団体への展覧会解説	特別展等の 開催期間	講堂	各展覧会担当学芸員	20件 336人
小計					336

## ◆ワークショップ等

事業名	タイトル・内容等	開催日	場所	講師名等	人数
夏休み工作アトリエ	夏休み工作アトリエ「海の生きもののペーパークラフト」	8月6日(金) ～9日(月)	第2展示室 (入り口)	※自由参加で講師なし	115
ワークショップ	「ちびっ子画家のステンドグラス」	12月19日(日)	講堂	椎名 澄子氏(旭川大学短期大学部幼児教育学科教授)	37
親子芸術鑑賞会	「ココロイロイロ」	11月6日(土)	講堂 第1展示室	山下 浩氏(山下清作品管理事務所代表、山下清 甥)	21
ウッディ★工作アトリエ	「親子で木のおもちゃづくり」	1月6日(木)	講堂	佐貫 友紀氏(森の美術館「木夢」学芸員)	20
		1月7日(金)	第1展示室 第2展示室		19
小計					212

## ◆特別イベント

関連展覧会	タイトル・内容等	開催日	場所	講師名等	人数
江口寿史イラストレーション展 「彼女」—世界の誰にも描けない君の絵を描いている—	ライブドローイング	7月10日(土)	講堂	江口 寿史氏(イラストレーター、漫画家)	220
		7月11日(日)			215
	ライブスケッチ	7月24日(土)			270
小計					705

## ◆学校教育との連携・協力事業

事業名等	タイトル・内容等	開催日	場所	講師名等	人数等
教員のための鑑賞研修	「歌川広重 二つの東海道五拾三次」	5月15日(土)		佐藤由美加(学芸課長)	3
	「山下清展」	10月23日(土)	講堂	関口千代絵(学芸員)	16
	「神田一明、日勝展」	1月15日(土)		門間仁史(主任学芸員)	13
出張アート教室	「木の造形」	10月22日(金)	幌加内町立幌加内小学校	門間仁史(主任学芸員)	26
出張授業	「日本の美術について」	1月21日(金)	旭川市立末広北小学校	門間仁史(主任学芸員)	8
北海道教育大学旭川校連携ギャラリー・トーク	「神田一明、日勝展」及び「北海道の美術1950-70年代」	1月8日(土)	第1展示室	南部正人氏(北海道教育大学旭川校教授/造形教育)	14
		1月9日(日)			23
		1月10日(月)			13
		1月13日(木)			23
職場体験	学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れる。	12月21日(火)	講堂、展示室、ロビー他	当館職員	旭川市立新町小学校 3年生 13名
キャンパス・パートナーシップ	道立美術館・博物館が大学等の教育機関と連携して芸術文化について学ぶ機会を拡充する。	通年			実績なし

小計 152

## ■事業利用者数一覧

事業名	回数	利用者数
講演会等	6	118
解説等	17	346
オリエンテーション	20	336
ワークショップ等	8	212
特別イベント	3	705
学校連携・協力事業	10	152
合計	64	1,869

(3) 令和3年度予算・名簿

【令和3年度予算額】

(単位:千円)

教育総務費		404
	美術館協議会運営費	300
	事務局運営費	104
社会教育費		130,001
	展覧会事業費	17,654
	直接支払分	12,354
	負担金	5,300
	教育普及活動費	264
	調査研究資料収集費	252
	親子ふれあい芸術体験事業費	73
	維持運営費	111,135
	事業運営費	623
合計		130,405

【北海道立旭川美術館協議会委員名簿】(令和4年3月31日現在)

区分	氏名	性別	所属団体等(任用時)	新任・再任の別
学校教育関係者	小野田 倫 久	男	幌加内町教育委員会	再任
	石 前 聖 香	女	旭川市立向陵小学校	新任
	◎ 福 家 尚	男	上川教育研修センター	新任
社会教育関係者	星 秀 隆	男	上川管内社会教育委員連絡協議会	再任
	藤 村 好 美	女	旭川美術館ボランティア常磐会	新任
	千 葉 幸 恵	女	朔北美術協会	新任
	彦 野 優 佳	女	画家	新任
学識経験者	○ 大 石 朋 生	男	北海道教育大学	再任
	村 中 一 徳	男	比布町	新任
家庭教育向上活動者	本 間 公 浩	男	旭川市PTA連合会	再任
公募	丹 野 佑 理	女	公募	新任
	福 田 詠 介	男	公募	新任

◎会長 ○副会長 任期:令和2年6月10日から令和4年6月9日まで

【北海道立旭川美術館職員名簿】(令和3年4月1日現在)

職名	氏名	発令年月日
館長(非常勤)	梶 浦 仁	平成30年4月1日
副館長兼総務課長	嶋 倉 一 寿	令和2年4月1日
主査	目 黒 真沙美	令和3年4月1日
主事	山 川 恭 佳	令和2年4月1日
学芸課長	佐 藤 由美加	平成30年4月1日
主任学芸員	門 間 仁 史	令和元年6月1日
学芸員	関 口 千代絵	平成30年10月1日
主事(非常勤)	野 澤 陽 子	平成元年4月1日
主事(非常勤)	成 田 孝 子	平成4年11月1日
主事(非常勤)	佐 野 裕 美	平成10年4月1日
主事(非常勤)	上 野 由記子	平成12年4月1日

## (4) 沿革

- 1977(昭和52)年 7月 北海道発展計画(昭和53～62年)で公立美術館設置計画を策定
- 1979(昭和54)年 7月 道立地方美術館設置調査費を計上、道立地方美術館建設検討会発足  
9月 道立地方美術館設置専門家会議発足  
10月 北海道文化振興審議会に道立地方美術館設置構想を報告  
11月 道立地方美術館設置基本構想を策定、第1号館を旭川市内定
- 1980(昭和55)年 3月 道立旭川美術館(仮称)設計、建築費を計上  
6月 道立旭川美術館(仮称)建築基本設計完了  
8月 道立旭川美術館(仮称)建築実施設計完了  
10月 道立旭川美術館(仮称)工事着工(10/17)
- 1981(昭和56)年 12月 道立旭川美術館(仮称)工事竣工(12/7 2,558㎡)
- 1982(昭和57)年 4月 北海道立美術館条例の一部改正(4/5 条例第17号)により、「北海道立旭川美術館」を設置  
初代館長 秋山操  
7月 美術館落成式・開館記念式典、一般公開(7/24)
- 1987(昭和62)年 6月 2代目館長 磯部保  
7月 開館5周年記念(7/24)
- 1990(平成2)年 3月 第2収蔵庫増築工事竣工(154㎡)  
9月 観覧者50万人(9/20)
- 1992(平成4)年 4月 3代目館長 高橋洋  
11月 常設展示室工事竣工(241㎡)  
開館10周年記念式典、常設展示室落成式、常設展示室一般公開(11/13)
- 1996(平成8)年 4月 4代目館長 飯島修  
所蔵品展及び常設展の小・中・高校生の無料化実施
- 1998(平成10)年 8月 観覧者100万人達成(8/12)
- 2000(平成12)年 4月 5代目館長 佐藤武
- 2002(平成14)年 10月 開館20周年記念式典(10/26)
- 2004(平成16)年 4月 所蔵品展及び常設展の高校生有料化、ただし土曜日並びにこどもの日及び文化の日は無料
- 2006(平成18)年 4月 6代目館長 金丸浩一  
7月 観覧者150万人達成(7/28)
- 2012(平成24)年 4月 7代目館長 菅沼肇  
11月 観覧者200万人達成(11/2)  
開館30周年記念式典(11/16)
- 2018(平成30)年 4月 8代目館長 梶浦仁

## (5) 建築設備概要

### ■建築概要

位 置	旭川市常磐公園内
基 本 設 計	田上+北海道日建、建設共同企業体
実 施 設 計	田上+北海道日建、建設共同企業体
工 事 施 工	伊藤・盛永共同企業体
総 工 費	12億6千162万9千円
工 期	起工 昭和55年10月17日 竣工 昭和56年12月7日
敷 地 面 積	4,320㎡
建 築 面 積	3,127㎡
構 造 概 要	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
仕 上	外装： 外装 磁器タイル (3丁掛) 張り 屋上 アスファルト防水のコンクリート コテ押工 内装： 床 磁器質タイル張り及び塩ビタイル張り (展示室 ゴムタイル張り) 壁 磁器タイル (ボード) 張り、軽量鉄骨下地、石コウ ボードクロス張り 天井 岩綿吸音板張り (AEP)

### ■設備概要

[電気設備]		[機械設備]	
受 変 電 設 備	受電電圧 6KV 変圧器容量 450KVA	空 気 調 和 設 備	展示室 夏 24℃±1℃ 55%±3% 冬 23℃±1℃ 55%±3%
発 電 設 備	ディーゼル機関 59PS 3,000rpm 発電機 43KVA 3相交流	収 蔵 庫 及 び	年間22℃±1℃ 55%±3%
常 設 展 示 室	ディーゼル機関 42PS 3,000rpm 発電機 30KVA 3相交流	展 示 ケ ー ス 内	
動 力 設 備	消防用電力 排煙機18.5KW1台 消化ポンプ7.5KW1台 一般用電力 合計233.1KW47台	吸 収 式 冷 凍 機	冷/302,720Kcal/hr 暖/252,840Kcal/hr
常 設 展 示 室	消防用電力 排煙機7.5KW1台 一般用電力 合計286.35KW62台	チ ラ ー 冷 凍 機	冷房専用時 冷/104,500kcal/hr 冷暖房時 冷/91,200kcal/hr
電 灯 設 備	特別展示室 直管LEDランプ 高演色形 Ra95 4,000ケルビン ロビー 埋込形LEDダウンライト Ra85 3,000ケルビン 常設展示室 直管LEDランプ 高演色形 Ra95 4,000ケルビン 講堂 埋込形蛍光灯器具 200~400ルクス	チ ラ ー 冷 凍 機	95,000~106,000kcal/hr
電 話 設 備	釘電話機 自動式	冷 房 専 用 ( 空 冷 式 )	
放 送 設 備	壁掛形防災アンプ 120W	低 圧 蒸 気 ボ イ ラ ー	643,000kcal/hr
テ レ ビ 共 聴 設 備	U. Vアンテナ各1組、ユニット5個	空 気 調 和 器	特別展示室 1系統 常設展示室 1系統 第1収蔵庫 1系統 第2収蔵庫 1系統 展示ケース 1系統 講堂 1系統 ロビーホール 1系統
火 災 報 知 設 備	P1級複合盤 50回路	給 水 設 備	市水道使用 (飲用水、雑用水、消火用水)
視 聴 覚 設 備	16mm映写設備 一式 スライド映写設備 (テープ同調機構付) 一式 ビデオプロジェクター 一式 VTR編集設備 一式 スライドボックス 一式	消 火 設 備	屋内消火栓11カ所 ハロンガス消火設備 (特別展示室、常設展示室 展示ケース、第1収蔵庫、第1収蔵庫前室、第2 収蔵庫)

## (6) 利用案内

### ■開館時間

9:30～17:00(入場は 16:30 まで)

### ■休館日

月曜日(祝日または振替休日の時は開館、翌火曜日が休館)、年末年始(12月29日～1月3日)、展示替期間等。

### ■アクセス

徒 歩：JR 旭川駅から約 20 分。

バ ス：JR 旭川駅北側の 1 条通の 14 番バス停（1 条 8 丁目）から、3・23・24・33・35 番のバスに乗車。もよりのバス停は「4 条 4 丁目」（3・33・35 番）、徒歩 5 分。または「8 条西 1 丁目」（23・24 番）、徒歩 3 分。また、「常磐公園前」を経由するバスも利用可能。バス停から徒歩 7 分。

タクシー：JR 旭川駅前から約 10 分。

駐 車 場：常磐公園駐車場(市営／無料／9:00～17:00)利用可能。台数に限りあり。